モンスガ!
妖怪少女
MONSTER GIRL
6
ふなつかずき
KAZUKI FUNATSU

★この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

モンスター娘
妖怪少女
MONSTER GIRL
6
ふなつかずき
KAZUKI FUNATSU

モンスガ登場人物！

MONSTER GIRL

にしすいりゅうはっき
西水流八喜

アキバで働くフリーター。霊を見ることができる青年で、妖怪たちと関わることに…!?

にしすいりゅうなお
西水流虹緒

八喜の妹。6年前から眠った状態の身体に戻れず、霊体だけの存在になってしまう。

あやつじりっか
綾辻琥花

八喜が助けた美少女。それ以来、八喜に憧れている様子。実は、妖怪・雪女。

ちとせやもも
千歳屋 李

八喜が通うメイド喫茶のメイド。霊や妖怪に憑かれやすい体質。メイド名は、「もる」。

これまでのお話

秋葉原の雑貨屋で働くフリーター・西水流八喜は、20歳にして童貞だが、幼い頃から霊が見えた。そんな八喜が、めちゃくちゃ可愛い美少女・糀花とひょんなことから急接近…のはずが、何と彼女は妖怪・轆轤首…!!! 以来、八喜の周りでは妖怪による事件が多発。肉体に戻れず霊体になってしまった妹・虹緒を救うため、八喜はナギの下で「妖怪退治」を始める。猫又のニアも西水流家に迎え入れ、一層励む八喜だったが、退治した妖怪が悪さを繰り返していることを知り、思い悩む。そこにGCUP（国際現代非科学現象研究所）の櫻子が八喜をヘッドハンティングしたいと告げ…。一方、改心した絡新婦の姫瑠依の前にもGCUPが現れて…!?

妖怪少女 モニスガ

KAZUKI FUNATSU PRESENTS MONSTER GIRL

CONTENTS 6

第50話 中央線美女バトル！です♪……5
第51話 もう臭くない…！です♪……23
第52話 人間に――…です♪……41
第53話 距離0（ゼロ）！です♪……59
第54話 悪意の本質…です♪……77
第55怪 繋ぐ架け橋…！です♪……95
第56怪 突然の訪問者！です♪……115
第57怪 返魂道（はんごんどう）！です♪……134
第58怪 兄としての戦い！です♪……153
第59話 肉体への扉…！です♪……175
第60話 かすかな光…！です♪……193

特別付録
モンスガ妖怪図鑑
213

特別付録
アキバMAP
214

MONSTER GIRL

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などにはいっさい関係ありません。

第50話
中央線
美女バトル!
です!

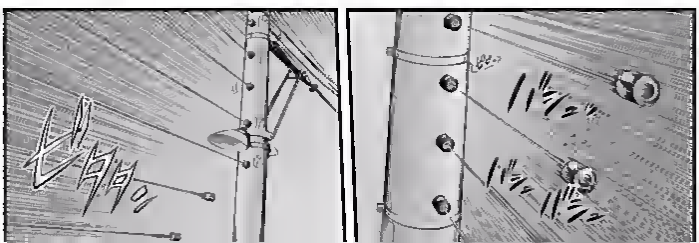
ふぅん…
同じGCUP(ジーカップ)でも今まで撤いてきたザコとは違うカンジだね！
中ボス出て来たってとこ？
ラスボスですよ…！
貴女(あなた)にとってはね…！
そしてエンディングは…
貴女が死んで終わるハッピーエンドだ…!!

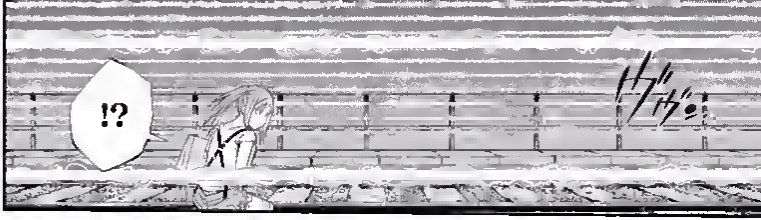
アタシが死ぬ？
はっ！
この程度の包囲からアタシが逃げられないと思う？

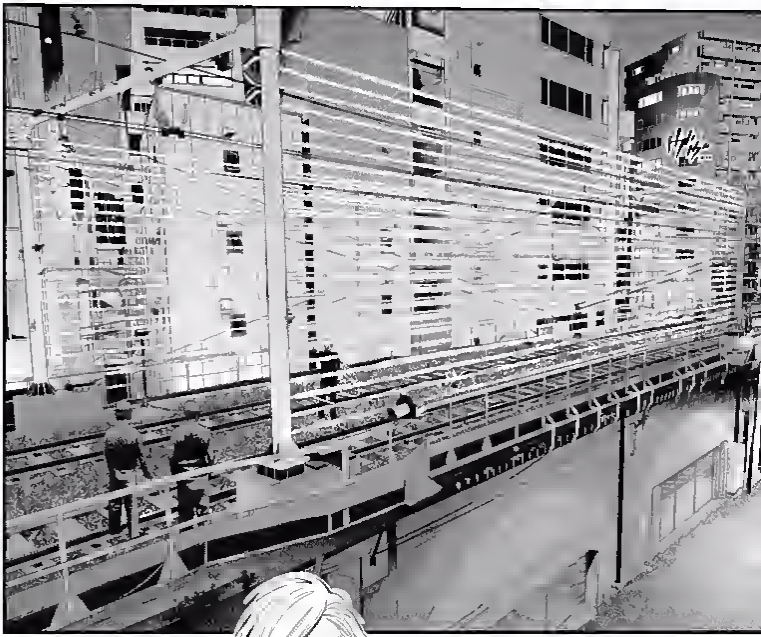
……

傷が塞がらない…
あの武器…ただの物理攻撃じゃないのか…!?

逃がしません よ！


ドドド


!?
ゴゴゴ…


ゴゴゴ…

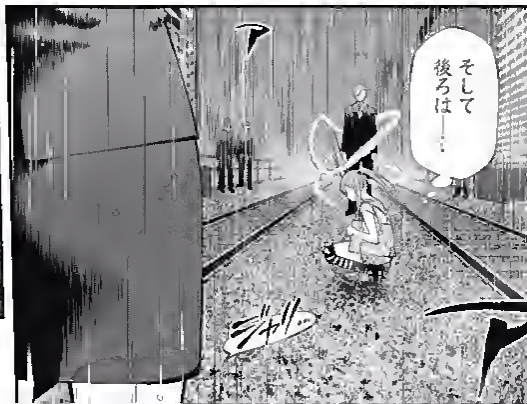
LTP包囲網（ネット）
刃物のように研ぎ澄まされた超硬質ワイヤーにLTPを縒（よ）わせてあります！
妖怪（アヤカシ）と言えど触れればただでは済みませんよ？

エルティーピー……？
なんかよくわからないけどアイツの武器と同じ・
妖怪（アヤカシ）達にもダメージを与えられる代物ってワケか
左右の退路は絶たれた
上も――
ち…

ア
ア
ア
ア

ギリギリ間に合いましたね…！
まったく最近の天気予報はあてにならなくて困る！
来るのはわかってたけど…こうもドンピシャとはね
……
この雨じゃ糸を遠くまで飛ばすのは無理…か…

ちょっとちょっと！
入学部
HRDの貴女の出る幕じゃないですよ？


そして後ろは――…
ジャ!!

櫻子さん！
あら♪
いいじゃ
ない！
私にも
少しくらい
楽しませてよ♡
……
楽しめたら
…
ね！
ヒュッ

！
おっと！
ち…っ!!
カギャ
幸村クンは
手を出さないで
…！
!!

ガコッ
ドゴゴ
ドドド

あ！
ぷるっ
ズザザ
スタッ
コイツ……

只者じゃない……!!
まぁまぁ
やるじゃん!
あら!
ありがと♡
これでも
元B級討伐隊(ワンランド)
だからね!
でも……
鈍い!!

糸――…
しまった…！
！
ﾚｯ
止めた――…!?
と
思ったろ？

ちょ――
――っ…!?
はらり――ん
最後の砦は残しといてあげる♡
ガシャ
こっ…
のっ…

ざくんねんっ！
でしたっ！
魅惑の楔!!
アトラクトキッス

かっ…
あ…
カラン

……
ぐっ…
危なかった…
ベアスーツを着てなかったらアウトだったわね…！
ぐっ…
ハッ…
これも…同じ武器…
コイツら…
一体……!?
ああっ…!!
ハッ…
……

ふう！
なるほどね…！
！
さすがCクラスアビリティ！
一筋縄じゃいかないってワケね！
もういいわ！
同僚の前でこれ以上辱めを受けるのも勘弁だし…
真打ちと代わるわ！
あとはよろしくね！
え…？

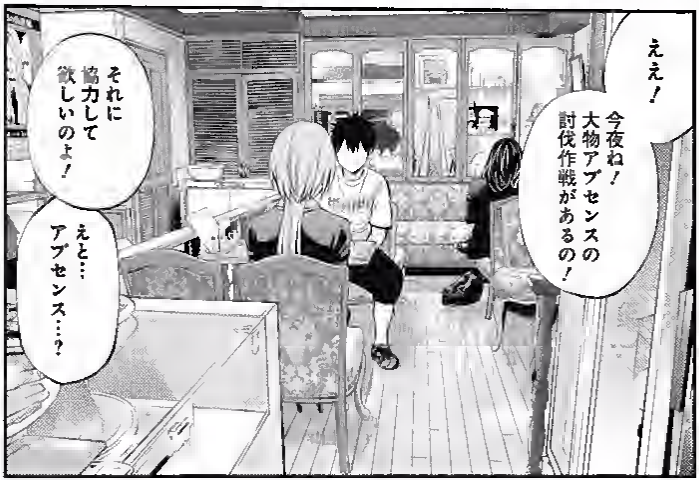
西水流
八喜クン…！

あとは
よろしくね
…！
西水流八喜クン
…！
第51話
もう見くないい…！

ってえ!?
北條さん!?
そのカッコ…
見ないで!!
ちょっと上着貸して！
はい！
はい！
え…？

第51話
もう臭くない…！です♪
姫…
ア
ア
ちゃん…？
ヤツキー…
ア

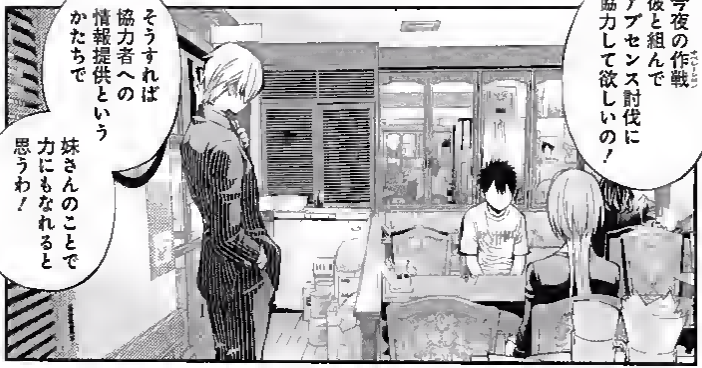
COFFEE
SALON
LACE
FEE
&
TEA
LACE
提案？


ええ！
今夜ね！
大物アブセンスの
討伐作戦があるの！
それに
協力して
欲しいのよ！
えと…
アブセンス…？

あ！
妖怪のことよ！
私達は
妖怪をそう
呼んでるの！
《Absence》
（アブセンス）
「存在しない
もの」
存在しないもの
存在
するのになー

それでね！
いらっしゃいませー！
！
やっと
来たわね！
遅かった
じゃない！

幸村クン！
いや…
今そこで櫻子さんのことをものすごい形相で凝視してる女がいてね！
え!?
なにそれ
誰!?
知りませんよ！
女の恨みを買うのはいつものことでしょう？
ちょっとやめてよ!!
STOP!
おっと！
それ以上近づかないで下さい？
ボクのパーソナルスペースは1m!!
それはもういいから早くこっち来て！
紹介するわ！
幸村淳正クン！
身長167cm、座高が90cmといったところか…
ふむ
90
我がGCUPが誇る対アブセンス戦闘員！
通称「ハウンド」のひとりよ！
戦闘員…
ハウンド――…


今夜の作戦(ミッション)
彼と組んで
アプセンス討伐に
協力して欲しいの！
そうすれば
協力者への
情報提供という
かたちで
妹さんのことで
力にもなれると
思うわ！

ボクは
ひとりの方が
気楽なんですけどねぇ
幸村(ゆきむら)クンは
黙ってて！
一緒に…
……

わ…
わかりました…！
お役に立てるかどうかわかりませんけど…お手伝いでいいなら…！
ありがとう…！
よろしくね！

西水流八喜クン……！
姫……ちゃん……
……
ちょ……
北禱さん！コレってー……!?
そう……！
貴方が以前取り逃がした絶新婦よ……！
！
なんでそれを——……!?

貴方…
絡新婦の結界を
破壊したでしょう
？
そのおかげで
何体もの死体が
現実世界に
戻って来たの！
つまり
明るみに出た
ってことね！
絡新婦の
存在と共に
…ね！
あの時――…
Cクラス
アブセンスの
結界を破壊する
なんてそうそう
出来ることじゃ
ないわ…！
卓越した霊能者か
或いはアブセンス
同士の仲間割れか
…？
前者であれば
強大な戦力に
なる…！
GCUPは
探したわ！
前者である
ことを願って
…！
辿り着いた
先が…

貴方よ…！
西水流八喜クン…！
さア！
今度こそ！
共にその
絡新婦を
葬り去り
ましょう！

そんな…
なるほど…
ね…

ありがとう…
とか…
ギルティしよう
とか…
！
心を許した風に
見せて
油断させて…
違っ…
こーいう
ことか…
違うんだ
姫ちゃん！
これにはワケが…
いいよ…
もう…
よぉく
わかった…

人間なんか
信じたアタシが
バカだったよ
…！
ア

ぐ…
おっ…

違う…！
ぐっ…
違うんだ姫ちゃん!!

すごい…！あの猛攻を全部躱してる…！
それもあんな木刀一本で…!!
北穣さん！この娘は違う!!
姫ちゃんはもう人を襲うのはやめたんだ！
え？

ちょっと…
何を
言い出すの？
姫ちゃんは
言ったんだ!!
もう人は
襲ってないって
…！

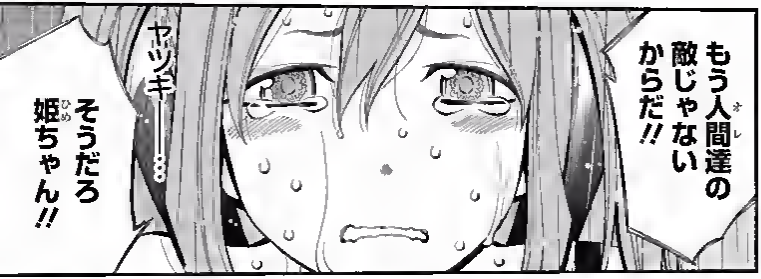
人を少し
驚かす程度の
恐怖で生きれ
てるって!!
殺すのは
やめたって…!!

ちょっと…
まさか
アブセンスの
言うことを
真に受けてる
の…!?
オイオイ！
勘弁しろよ！

アンタは
手ェ出すなっ!!
!!
足で…
蹴った
――…!?
信じるも
何も――…

姫ちゃんはもう…
臭くねエッ…!!

これだけ攻撃してきても微塵も臭くねぇ!!
それは…
姫ちゃんがオレを傷つけたくねぇからだ!!
人を襲うのをやめたからだ!!


もう人間達の敵じゃないからだ!!
ヤツキ――…
そうだ姫ちゃん!!

そんな…
まさか…
どうやら絡新婦に…
取り憑かれてる…!
ヤレヤレ…
ダメですねコイツ!

手ェ出すなっつったろ…!!

ヤツキ…

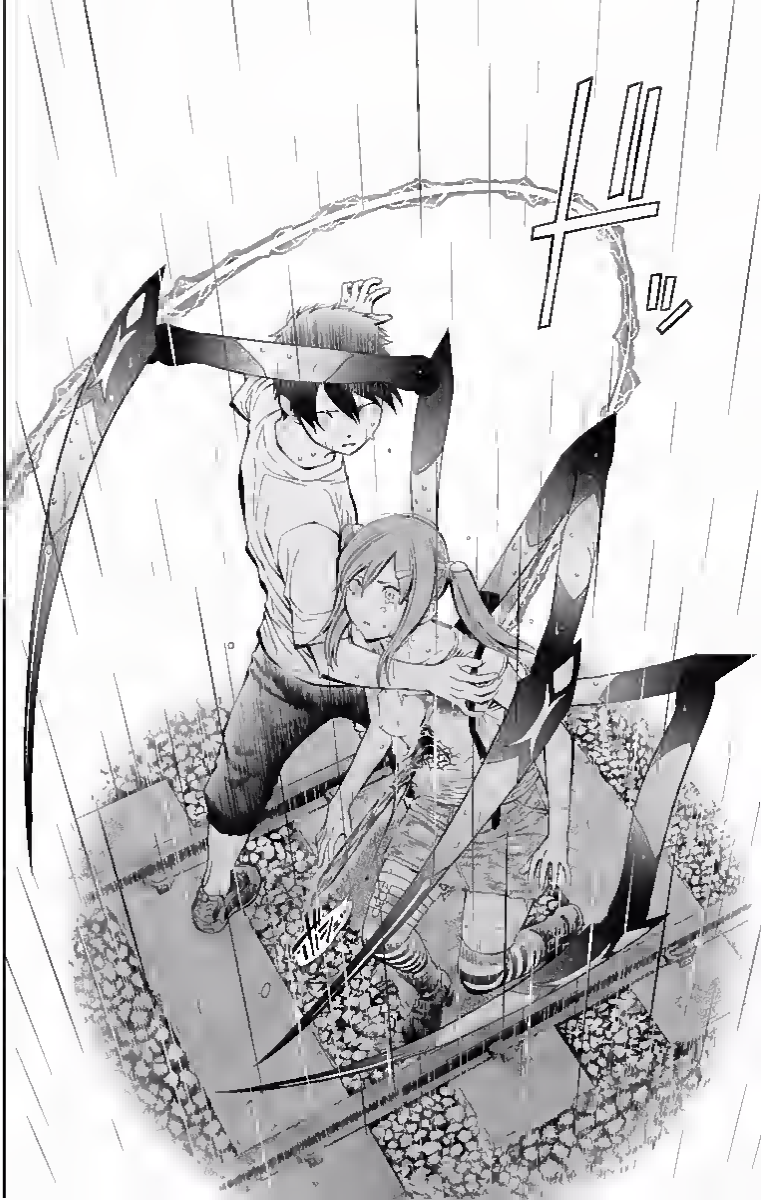
残念だけど…

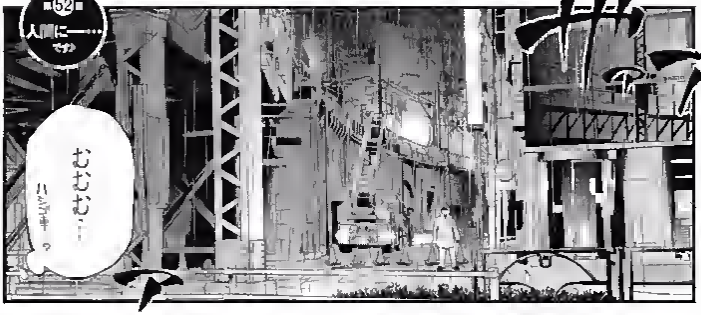
どうやらそのようね…!

!!

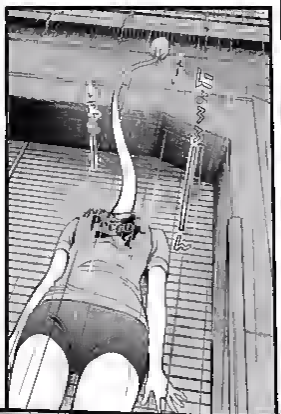
ジャリ

魅惑の楔(アトラクトキプス)!!
あ…
ぎっ…
姫(ひめ)ちゃ…




むむむ…
ハムゴキの

ｷｮﾛ
ｷｮﾛ
誰そ
いないですね

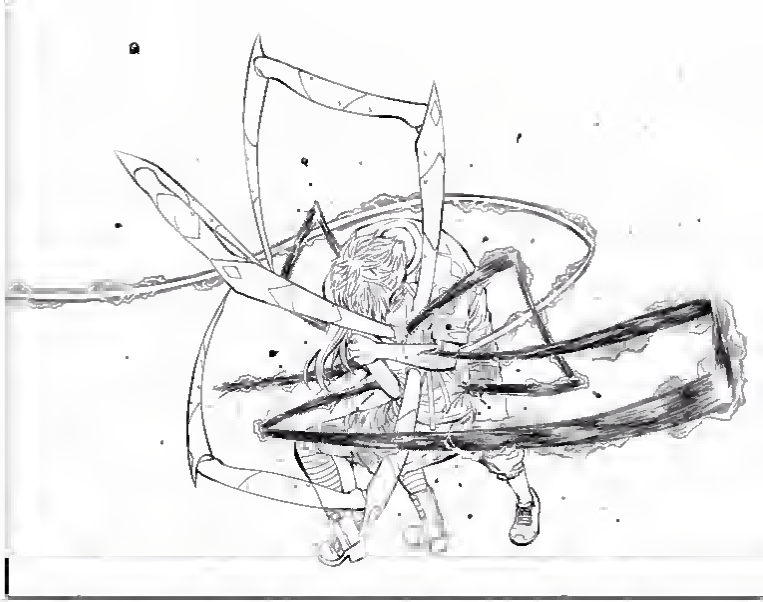

にょろん
Hard Pecco

こんな夜遅く
ひとりでコソコソ
出掛けて
一体何
してるですか
ジャンク屋さん
——!?
工事の
アルバイトでも
始めたですか?
Hard Pecco

第52座

人間に――…
です♪

かっ…
ふ…
ゴゥ…
ひめ…
やめろオオオッ!!!
クッ
ガクッ
うぶっ…
やっ…



あ…

あ…
北榎さん！ディテクターに新たなアブセンス反応が！
！
クラスと距離は!?
Eです！
直線距離で約12m！この高架の真下です！
反応消えました！
……
逃げたか
……

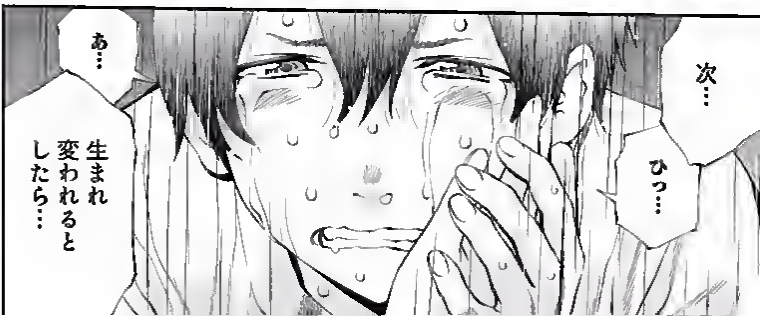
あの娘に…
蜘蛛だ…!!
蜘蛛の妖怪…!!

あ…
あぁ…

ダメだ…!
ダメだよ 姫ちゃん…!
死んじゃ ダメだ…!
大丈夫…! 大丈夫 だから…!
ヤ…
ツキ……
大丈夫…!
妖怪は 普通の武器じゃ…
只の 物理攻撃じゃ 死なないんだろ!?

泣いて…くれるの…？
そっ…
アタシ…妖怪…なのに…
そんなの関係あるか!!
約束しただろ!?デートするって!!
ギルティで勝負するんだろ!?
オレ…練習するから…!!
姫ちゃんに負けないくらい強くなるから…上手くなるから…
だから…
キ…
ヤツ…
ひっ…
ア…タシ…ね…
はは…無理…だよ…
ヤツキ…
ヘナちょこだもん…

もっと…
早く…
ヤツキに
出会い…
たかった…


次…
ひっ…
あ…
生まれ
変われると
したら…

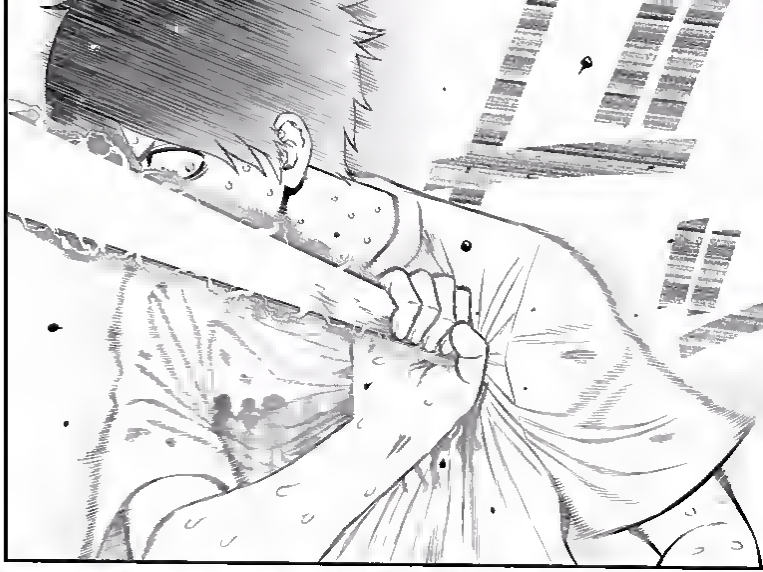
人間に
――…

姫…
ちゃん…？
ダメだ…
ダメだよ…
死んじゃ
ダメだ…
死んじゃダメだ
死んじゃダメだ
…！
ひぎっ…
死…
う…

あああああああ
ああああああ！
純新婦のアブセンス反応消えました！
どういうこと…？
本当に取り憑かれてたのなら取り憑いていたアブセンスが死ねば正気に戻るはず…
まさか…
あああああ
本気で…？
ははっ！
ブルー
胴を丸めて死ぬあたり本当に蜘蛛ですね！

どけ！
万に一つも
再生出来ないよう
斬り刻む！
テ…
メェ…
どけ！
!!

オイ！
なんのつもり
だ？
姫ちゃんは…
姫ちゃんは
もう…
臭くなかった
んだ…！
更生してた
んだ…！
改心してたん
だ！
ちょっと…
それなのに…
テメエは…
手を離せ！
指がなくなる
ぞ！
テメエだけは
…
絶対
許さねェッ…!!!
ギリッ



!?
なっ…
なにを…

がっ…
あ…
来い…！
ぎっ…
来い…!!

来い
轆花(ろっか)ァッ!!!
呼んでる…
ジャンク屋さんが…

呼んでる
――……!!
ほ…北穣(ほうじょう)さん!
新たなアブセンス
反応が…!
な…
なにが
起こって
いる…!?
西水流(しずる)さんの
霊子エネルギーが
急激に増大
しています!!
これは
――…
きゃあっ…
うぬっ…

霊子
急降下
即
あああ
撃!!!

超重(ギ)量(ッ)級(ト)
砲撃(ぺッド)頭突(ヘッド)
!!!!

即
お
撃ッ!!!
おおっ
超重弩轟砲撃頭突!!!!!
ああっ
木山ぁ!!
第53話
絶対0!
でサル

ガキィ
ガキィ

ハラ
ハラ
ヒュー

そんな…
A級ハウンドの
幸村さんが
一発で…
ほ…
北嶺さん！
西水流さんの
霊子パワーが
急激に上昇
…！

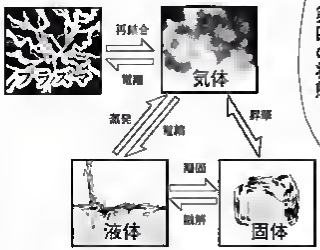
西水流クン
キミは…
Aクラス…
いやこれは
――…

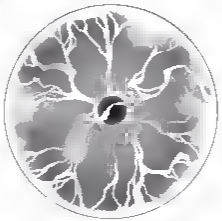
ガキン

第53怪
距離0(ゼロ)!
です♪
Sクラス並みです…!!
ハアッ
ハッ…
ハアッ
キミは一体
――――…!!?

LTPとは
Low Temperature Plasma…
低温プラズマの略称です
低温プラズマ？
そうですね…
まずはプラズマの説明から始めましょうか

プラズマとは
固体液体気体に
続く物質の
第四の状態





気体を構成する
分子が部分的
或いは完全に
電離している
状態を指します

太陽や雷
オーロラなんかも
プラズマの
一種だな

プラズマ
テレビとか？

物質を
プラズマ化
すると光を
放ちます

プラズマテレビは
その光を利用した
ものですね！

そしてプラズマは
他の物質に触れると
その物質と反応したり
その物質をプラズマ化
してしまう作用を
持ちます

その作用を
利用すれば
半導体レジストの
高速剥離や
有毒ガスの分解処理
など様々な用途に
使えるのですけど…

おい何
言ってる？わかるように
話せ！

MOCOちゃん！
女の子がオレ様
なんて言っちゃ
ダメエ！

いかんせん
このプラズマ
温度は低くとも
3000℃と
非常に高温であり

生み出すのにも
膨大なエネルギーを
必要とするため
気軽に扱うのは
難しい代物です

そこで
その気体分子を
電離させる作用を
残しつつ

常温という
低い温度で
実現したものが…

この低温プラズマ…！
LTPです…！
ﾔﾏﾔﾏﾔﾏ
イマイチピンときてないみたいですね…
わかりました！お見せしましょう！
これが何かわかりますか？
鉄…ですか？
銅だな随分錆びてるが…
これにLTPを当てると…

錆が…！
酸化銅(CuO)から酸素(O)の原子を解離除去したわけです！

LTP(これ)でアブセンスの分子構造をも破壊出来ると言うのか!!
アブセンスはみな強力な霊体(アブセンス)を持っています
ヤツらの肉体をいくら傷つけようとその霊体の持つエネルギーで瞬時に再生してしまう
ヤツらに致命傷を与えるには霊体ごとダメージを与える必要がある
そして霊体とは…
霊子(エーテル)で構成された物質…！

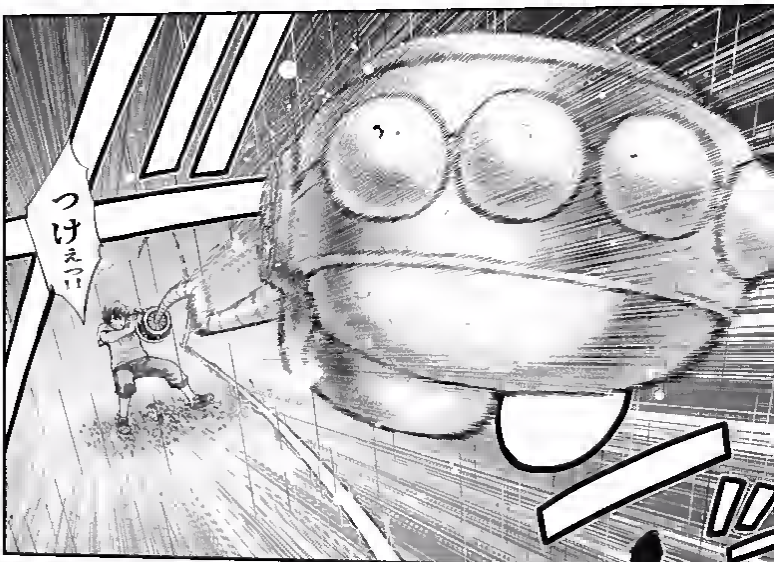
物質であれば…
LTPに破壊出来ないものはありません…！
姫ちゃん…
ジャンク屋さん…

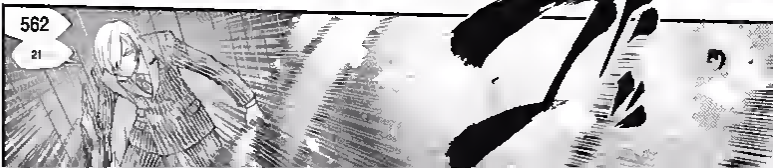
殴った…
ボクの…
パーソナル
スペースに
入るどころか…
殴った…
ボクの体に
触れた…
距離…
0…
ゼロ…
零…
許さん…！
ゼロ…
0…
ZERO零0
ゼロゼロゼロゼロ
0零ZERO…！
断罪の鉄鞭
零…

オマエの罪を…
零…！
ZERO…！
測ってやる…!!
0…！
立ち上がった…!?
いくら力を溜めてなかったとはいえ超至近距離からの直撃だぞ…!?
ちょっ…
マズイ…キレた！
あああなった幸村クンは…
待って幸村ク…

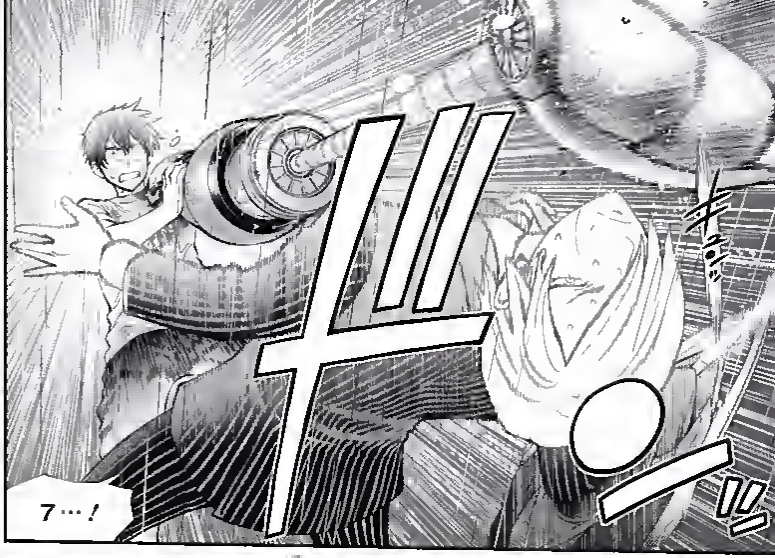
1026！
うおっ
轆花!?
ヘーキです！
霊子合体の轆花なら
あの武器も防げるのか…！
なら…

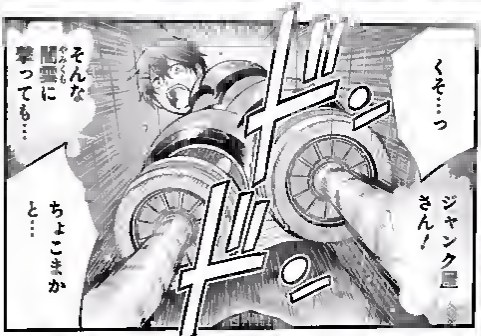
らぁっ!!
でもって…


つけぇっ!!

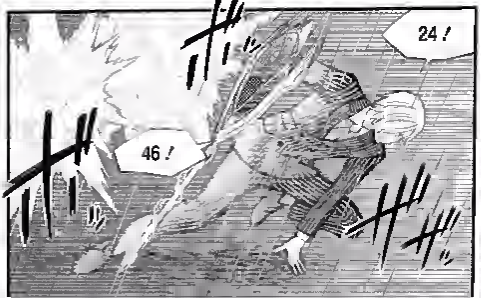

562
21

18…！
623…
412…
おっと！逆だったか！
131
殺された……？
くっ…
112.5！
うおっ…

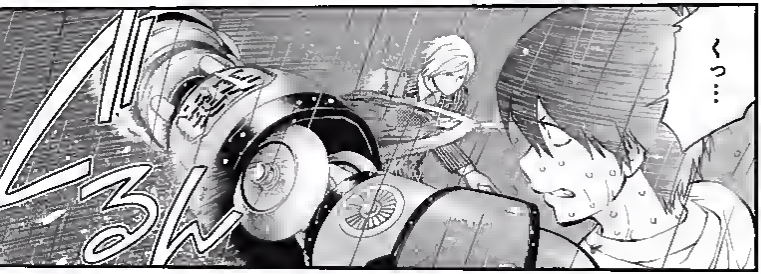

7…！

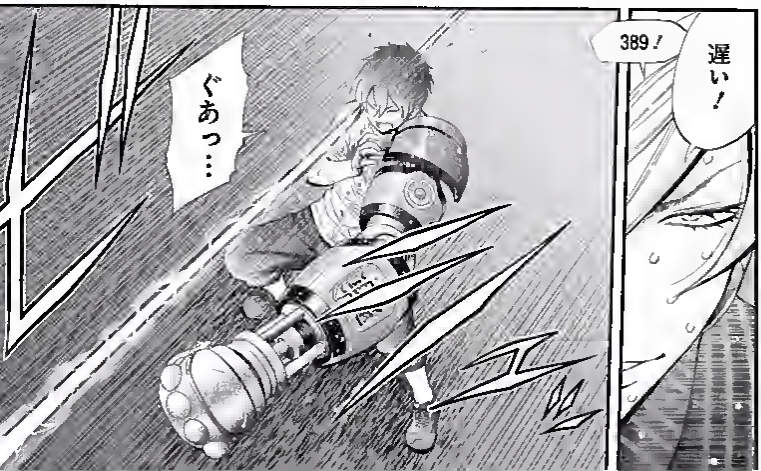

くそ…っ
ジャンク王さん！
そんな闇雲に撃っても…
ちょこまかと…

426…
245…

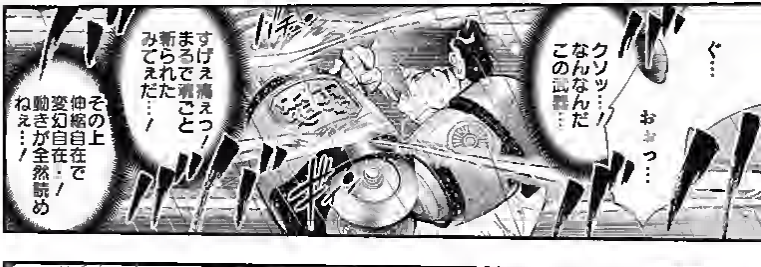

24！
46！

453
……
482


くっ…

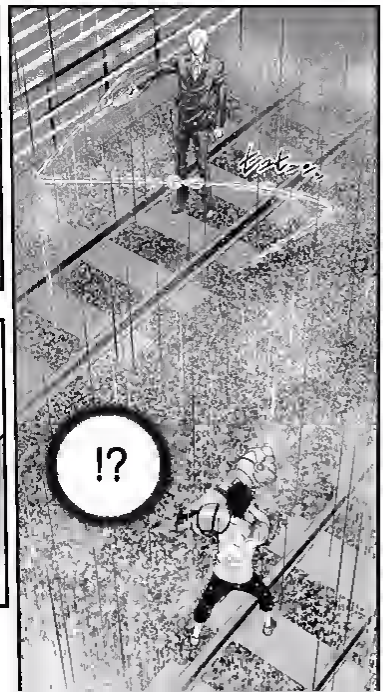

389！
遅い！
ぐあっ…

はっ！
その腕確かに
威力は高いが
軌道は直線的で
単調!!
発射後の
戻りも遅く
連射も効かない！
一度見れば
躱すのは造作も
ないな!!


ぐ…
おぉっ…
クソッ…!!
なんなんだ
この武器…
すげぇ痛ぇっ!
まるで電ごと
斬られた
みてぇだ…!
その上
伸縮自在で
変幻自在…!
動きが全然読め
ねぇ…!

ジャンク屋さん!
ひとりで暴走
しちゃダメです!
もっと力を
合わせないと
!!
どうしたら
…
くっ…
なにが
アブセンスだ!!
人類の敵だ!!
姫ちゃんは
もう臭くなかった!
それをオマエは…
はっ！どうした!!
人類の敵である
アブセンスに加担
する狂信者！
それまでか!!

それだ！
さっきから
臭いだの
臭くないだの
何を言ってる!?
オレは臭いで
わかるんだ!!
悪い妖怪や
悪霊は決まって
臭い！
でも姫ちゃんは
もう臭くなかった
…!!


!?

攻撃が
止んだ…!?
ジャンク屋
さん!!
は
なるほど
…
は

ならば
問おう…
霊能者…！

その悪意とは…
何に対しての悪意だ…？
!?

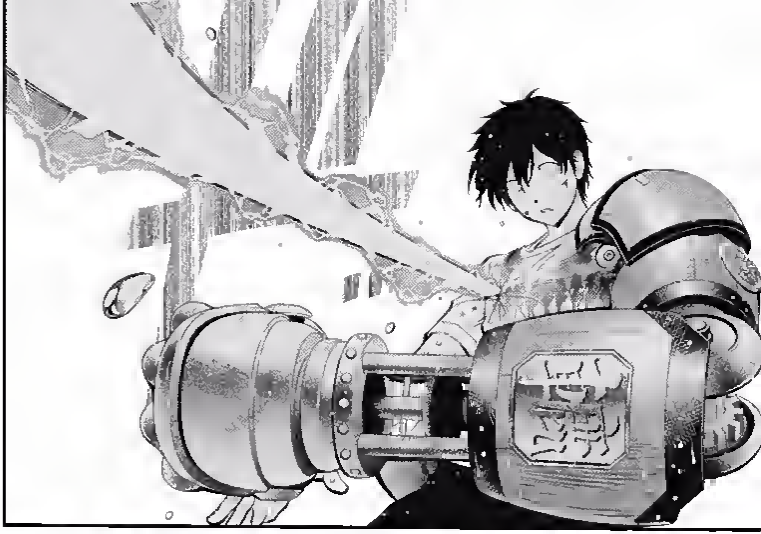
第54話
悪意の本質…です♪
その悪意とは…
何に対する悪意だ…？
え…？

オマエ個人に対してか？
人類に対してか？全ての生物に対してか？
それとも地球規模に対する悪意か？
悪い妖怪は最初から臭いのか？悪意を隠してる場合はどうなんだ？
殺す気がなく近づいて途中で悪意が芽生えた場合は？
……
ジャンク屋さん！
それは…

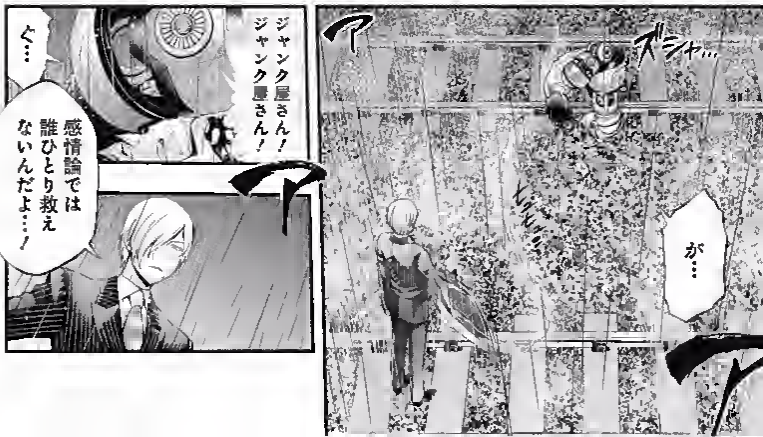
善か悪かなど
身を置く立場で
いくらでも
変わる！
オマエにとって
善でもボクに
とって悪など
まままある話！
そんな
不確定なものを
信じて命がけで
戦えというのか!?

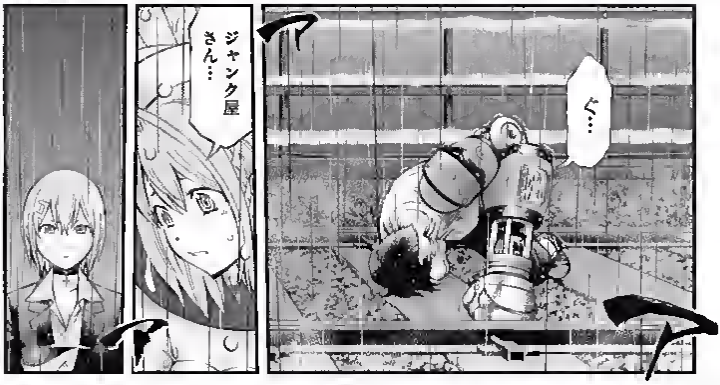
仮にその力が
本当で人間に
とって害ではない
アブセンスが
いたとして
それをイチイチ
オマエにお伺いを
たてるのか？
聞く必要
ないです！
惑わされないで！
ジャンク屋さん！
オマエが
この世界全ての
アブセンスの臭いを
嗅いでまわるのか？

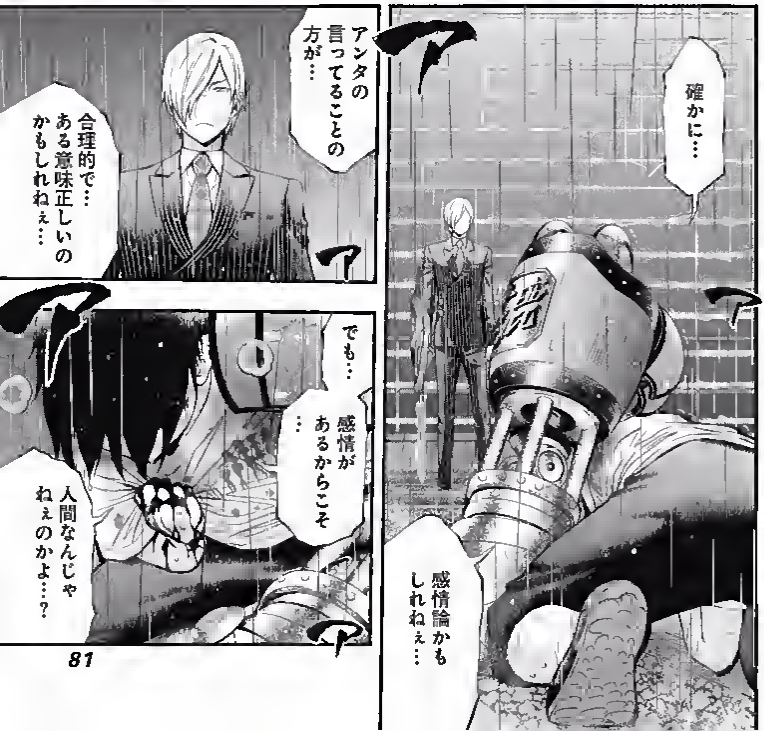
今まさに
この瞬間にも
…
殺されようと
している人間も
いると言うのに
…？
どうなんだ!?
ジャンク
屋さん!!
答えろ
霊能者ッ!!!



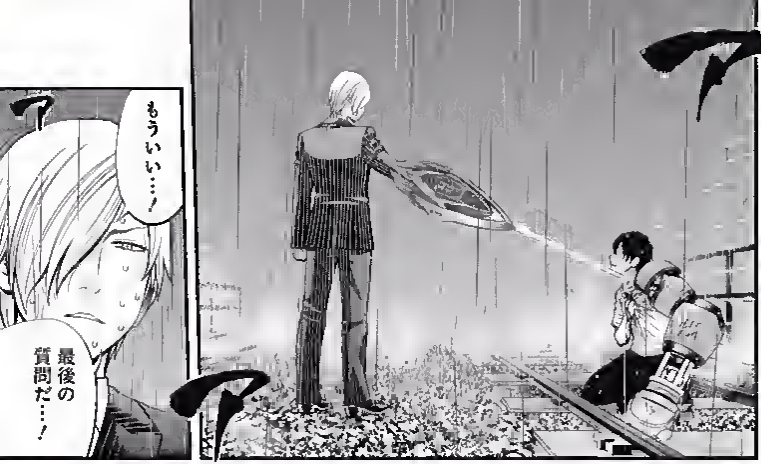
く…
あ…

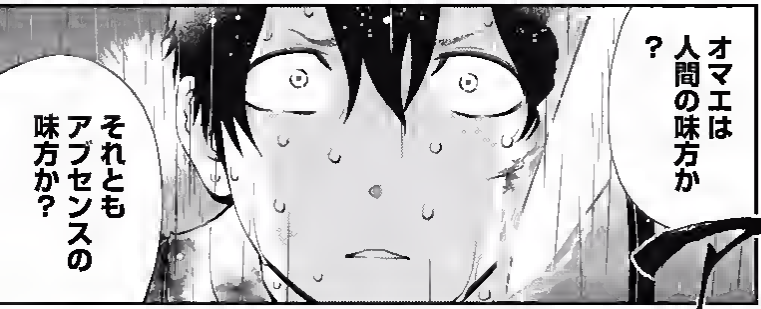

ジャンク屋さん！
ジャンク屋さん！
く…
感情論では
誰ひとり救え
ないんだよ…！
ズシャ…
が…

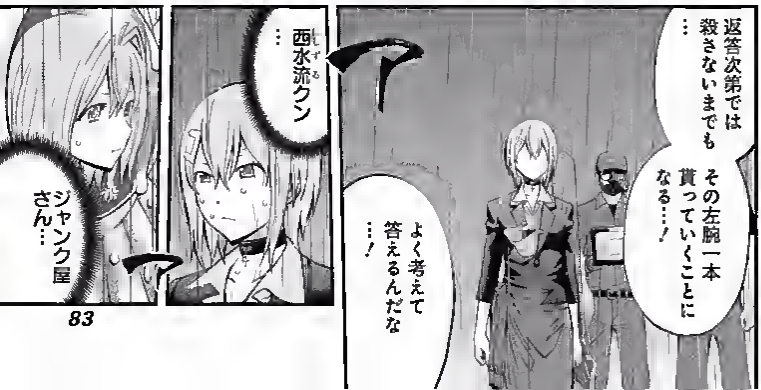

ジャンク屋さん…
ぐ…

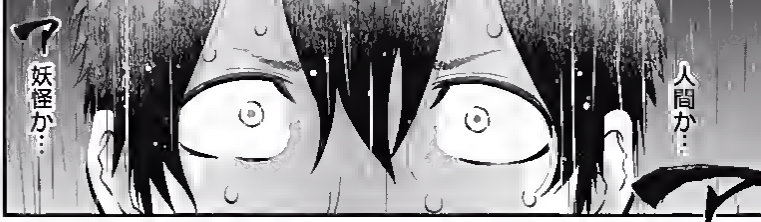

確かに…
感情論かもしれねぇ…
アンタの言ってることの方が…
合理的で…ある意味正しいのかもしれねぇ…
でも…感情があるからこそ…人間なんじゃねぇのかよ…？

友達が
殺されたら…
口惜しいだろ
…!?
悲しいだろ!?
辛いだろ!?
そいつブン殴って
やりてぇだろ!?
1か0の
考え方じゃ
…
それこそ
妖怪なんて
いる隙ねぇじゃ
ねぇかよ…!
だから
〝存在(プレゼンス)しないもの〟
なんだよ!
すっ…


もういい…！
最後の質問だ…！


オマエは人間の味方か？
それともアブセンスの味方か？


返答次第では殺さないまでも…
その左腕一本貰っていくことになる…！
よく考えて答えるんだな…！
西水流（しずる）クン…
ジャンク屋さん…


人間か…
妖怪か…

妖怪か――…

人間か…

オレは――…

霊だって…
悪霊もいれば
守護霊みてぇな
良い霊もいる
…！
だったら…！

人間だって
…
悪いヤツも
いれば…
良いヤツ
だっている
…！
に…

妖怪だって…！
悪い妖怪もいれば良い妖怪だっていんだろ…!?
ジャンク屋さん…！
人間よりも人間臭ぇいいヤツばっかだ…！
そんな…
オレの知ってる妖怪は…
いただきまーす
いつだって能天気で意味わかんねーことばっか言ってて大メシ食らいで…
嫉妬深くて間が抜けてて緊迫感がなくて…
バカみてぇに元気で何に対しても一生懸命で…
どんな時でもクソ明るくて周りを陽気にしてくれる…

そんな
アイツらを…
オレは
守りてぇ…!!
人間か…
妖怪かなんて
選べねぇし
選ばねぇ!!
全部
ひっくるめて
…
オレはオレの
大切な人達の
…

味方だ…!!!
そうか…
ならばもう
オマエに…
ザッ
ジャンク屋
さん!!
用はない!!

!?
消え――…
幸村クン!!
上――!!
轆花!!
ジャンク屋さん!!

悪ィ！助かった!!
ジャンク屋さん!!
でもこれからどうする!?
ギガントヘッドはアイツには当たらない…／どうすれば……
気付いて!!
あたしはロケットパンチじゃないです!!
轆轤首です!!
ふたりで力を合わせないと本当の力は出せないんです!!
轆轤首…
轆轤首……

そうか……!!
この一発にっ…
賭ける!!!
超重弩轟砲撃頭突!!!!!
おおっ…

か…
躱された――…
バカめ！
そんな直線的な攻撃当たらんと言ったろう！
落ちてきた着地の瞬間を狙う!!
腕の伸びきった無防備な状態ではどうすることも出来まい!!
ニィ

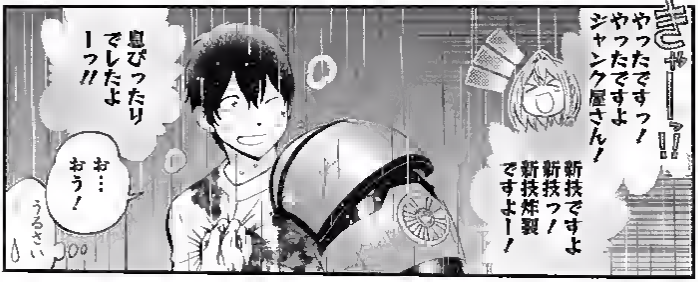
アンタもな!!
だったら…
なにィ!?
なっ…
これは拳じゃねぇ!! 鵺花の頭なんだ!!
なんで気付かなかったんだ!? 鵺花は鵺蛾首だ…!!
そうだ…!

ぱー
!!
なにィッ…!?
ニギィー
ちょっ…

にゃん!!!
超重(ハイ)弩車(ドリル)縛捕(ネット)頭突(ヘッド)!!!!

第55話
繋ぐ架け橋…！です♪
超重弩轟縛捕頭突!!!!
ぱーニャー
……
ニャん!!?
が…
は…

ズシャア
ハアッ…
ハッ…
が…
……
そんな…
幸村さんが…
ハアッ…
ハアッ…


ぬぁーっ!!
やったですっ!
やったですよ
ジャンク屋さん!
新技ですよ
新技っ!
新技炸裂
ですよー!
息ぴったり
でしたよ
ーっ!!
お…
おう!
うるさい

サンキュー
な!

ありがとな
轆花!
オマエが
ヒントくれなきゃ
やられてた!

はいっ!
んぱっ

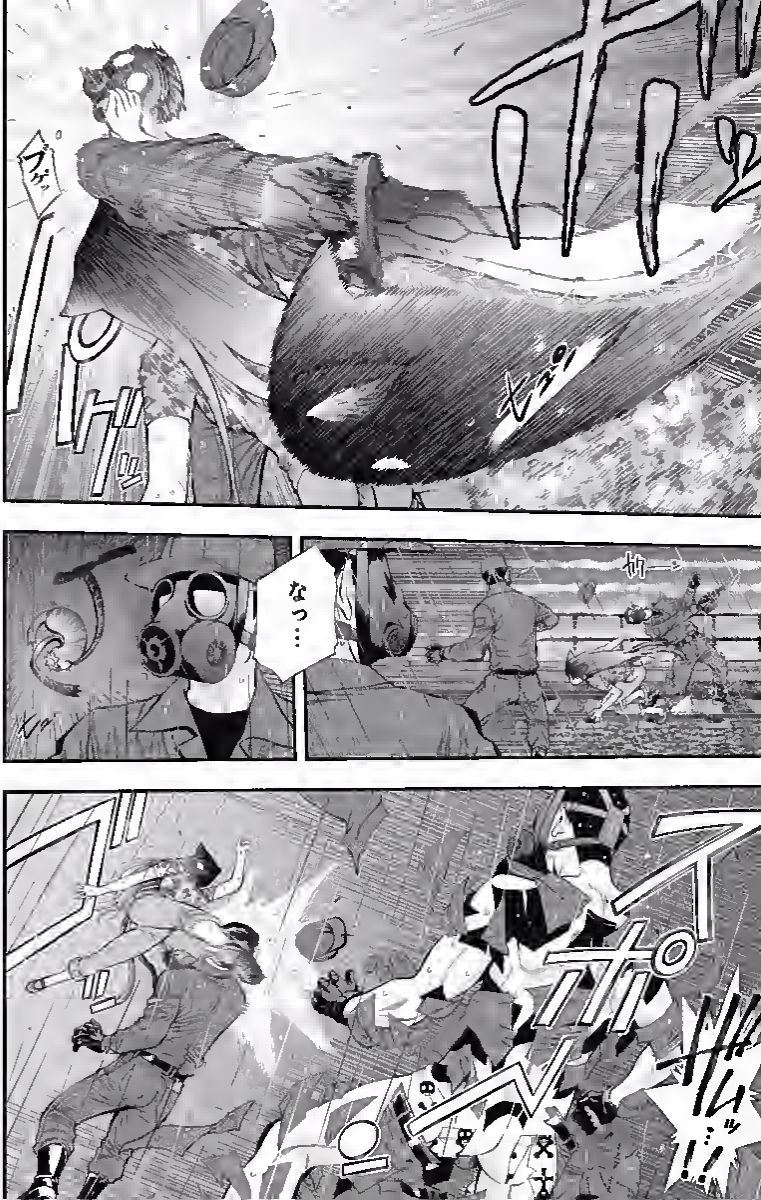
！
ザザ…
ザザ
ザザ
ザザ
ザザ…
ザザ…

姫ちゃん…
待ちなさい…！

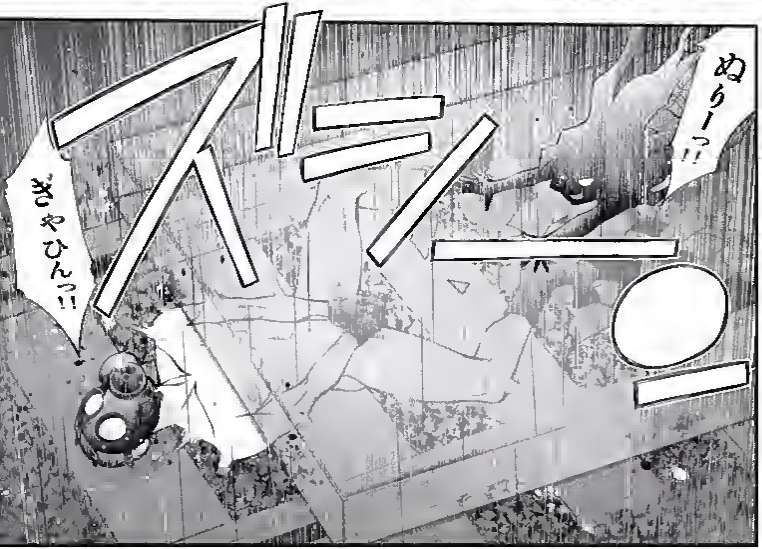
逃げられると
思ってるの…!?
……
止められると
思ってるんですか
…?
……
北槻さん
こそ…

ほ…
北穣さん!!
新たな
アブセンス
反応が!!
!
一体は
Dクラス!
もう一体は…
Cクラスです!!
なんですって
!?
A班後方!
12時の方向
から2体!

距離210…
170…!
すごい
スピードで
こちらへ向かって
…
あぁっ!?
さ…
さらにその
後方から
もう一体…!!
こちらも
Dクラス!!
なっ…
距離250!
一気に
3体…!?
A班接敵
します!!
!


ブヴォ
なっ…

え!?
え!?
服が…
楽するな！手加減してやるわ！
ビリっ
!?

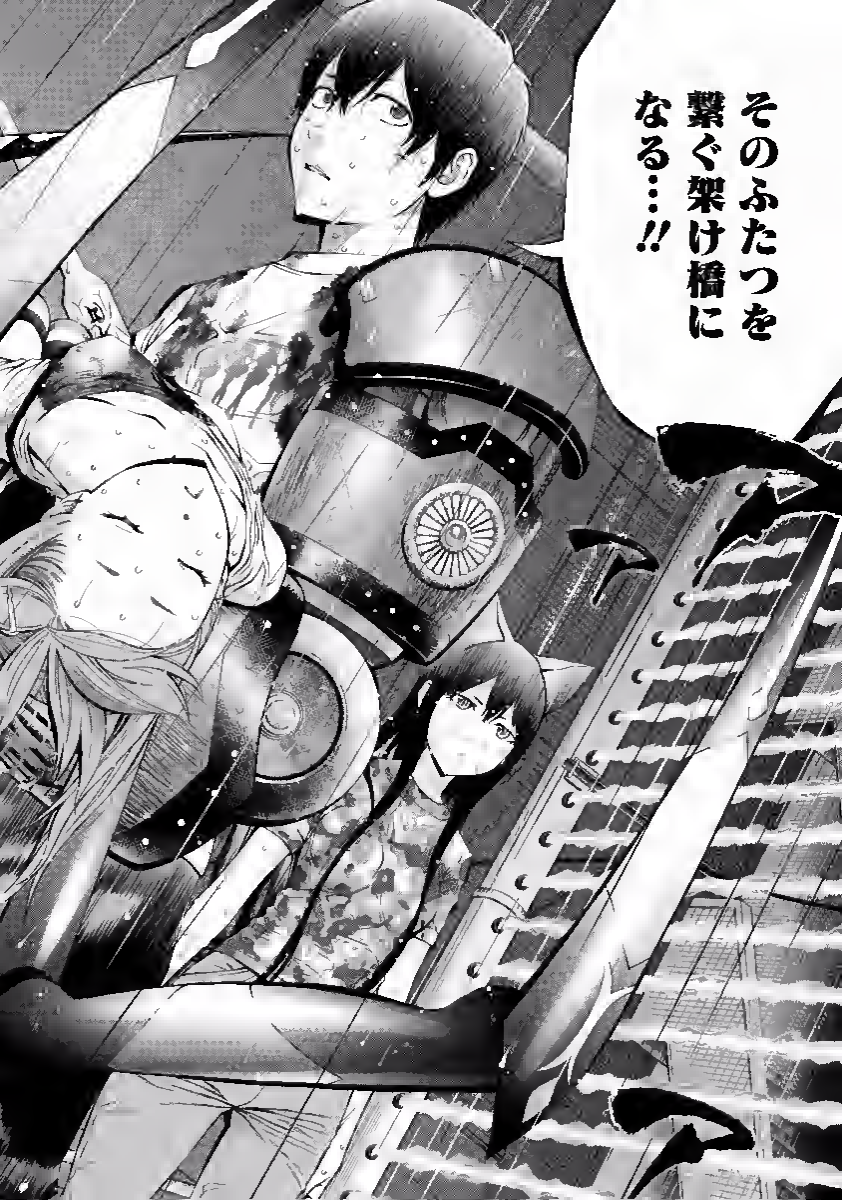

ぬりーっ!!
ぎゃひんっ!!

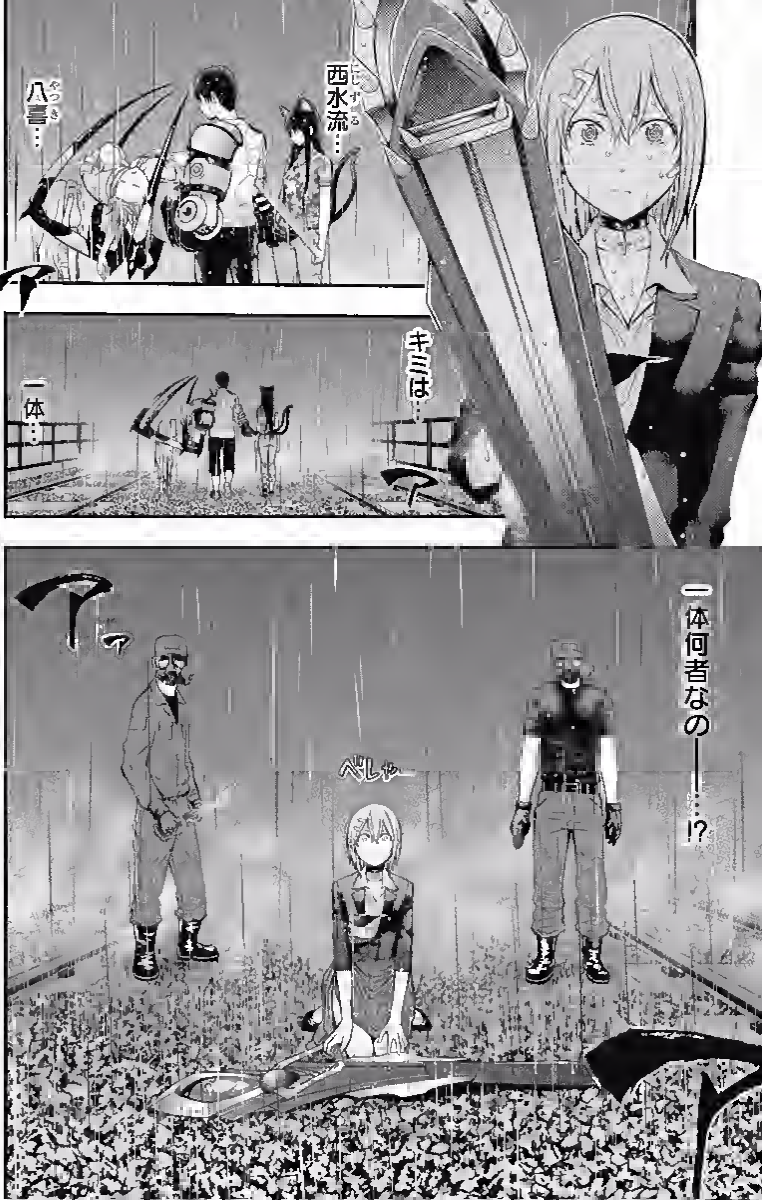
そんな…
一瞬で…

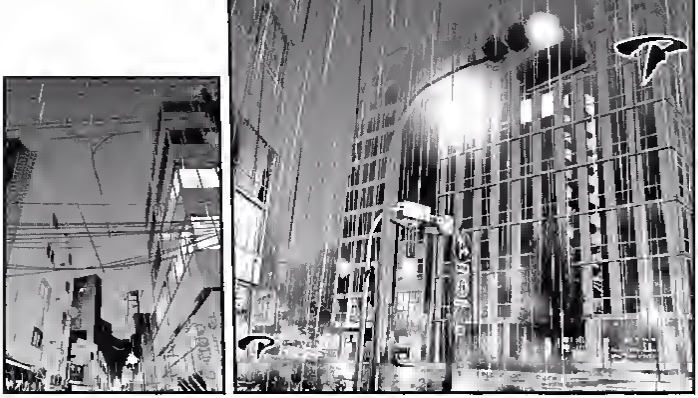
な…

ま…
待ちなさい!!
私達を
敵に回す気!?
ジャリ…
!
……
敵…
とは思って
ませんけど…
あなた達が
もしまた…
オレの大切な
人達を傷つけ
ようとするなら…

オレは
その人達を
守るために…
あなた達が
人間のために
妖怪を狩ると
言うなら…
全力で
戦います…!!
オレは…!
オレは人間と
妖怪…
両方のため
に…!


そのふたつを
繋ぐ架け橋に
なる…!!


西水流…
八雲…
キミは…
一体…
一体何者なの――…!?
ベレッ

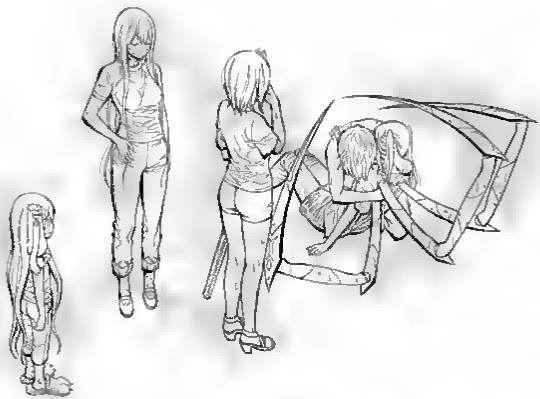


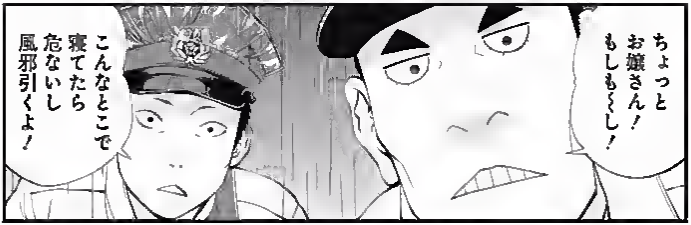
う…
ばしゃっ
！
ジャンク屋さん どしたですか!?
キズが痛むですか!?
う…
ひぐっ…

なにが…
守るだよ…?
なにが…
全力で戦うだよ…!?
守れてねぇじゃん…!!
ひっ…
目の前にいる人ひとり守れねぇで…
なにが守るだ…!?
なにが架け橋だよ…!?
ゴメン…
ジャンク屋さん…
ゴメンよ姫ちゃん…
ゴメン…ゴメン…!!

ギシ…
って
言うんだっけ
…？
え？
！
ジャンク屋
さん!!
死んだフリ…
するんだよな！
蜘蛛（クモ）って！

や…
ツキ…



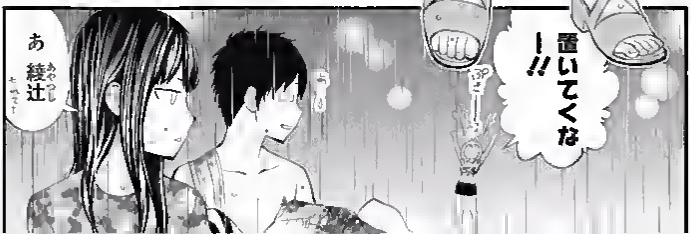

ちょっと
お嬢さん！
もしも～し！
こんなとこで
寝てたら
危ないし
風邪引くよ！

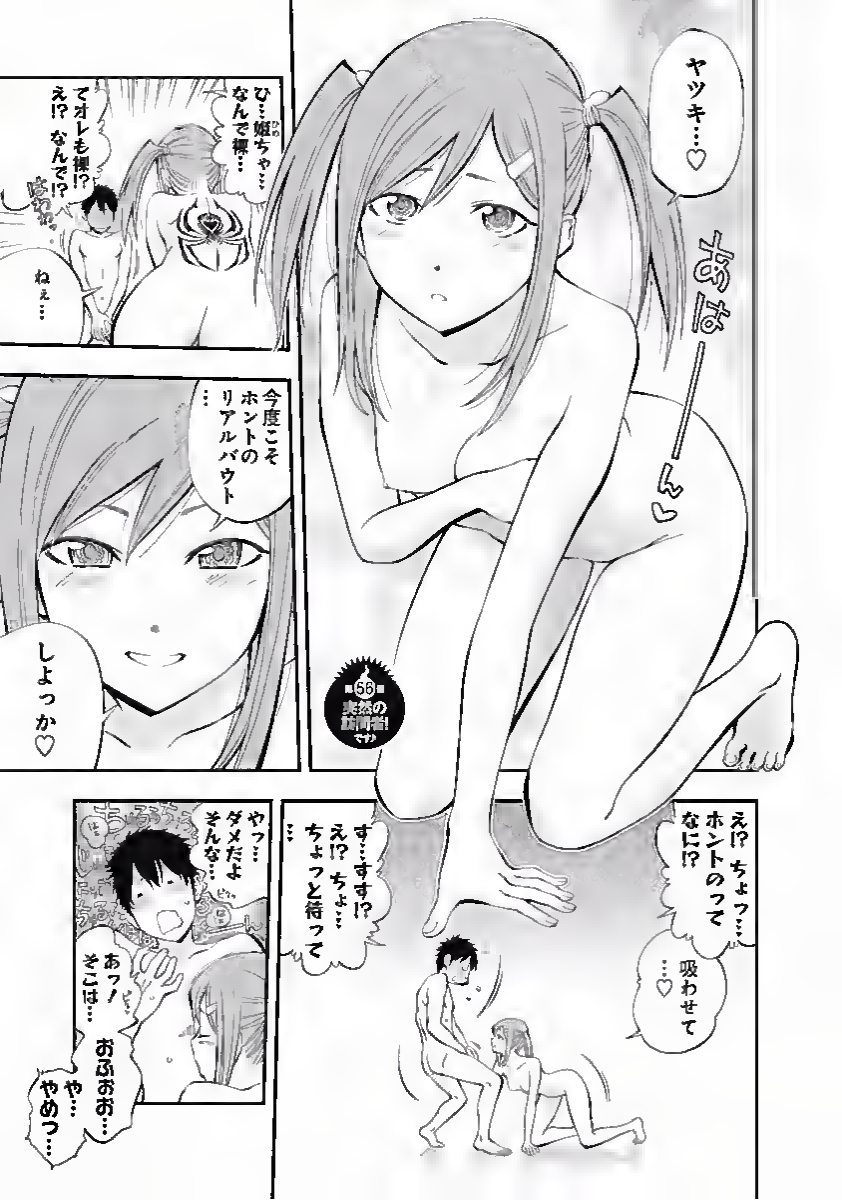
あー
救急車両
一台まわして
もらえる？
…
意識不明の
十代女性！
はっ!!

うぐくん
起きないなぁ
念のため
救急車手配
しますか？
そうだねぇ

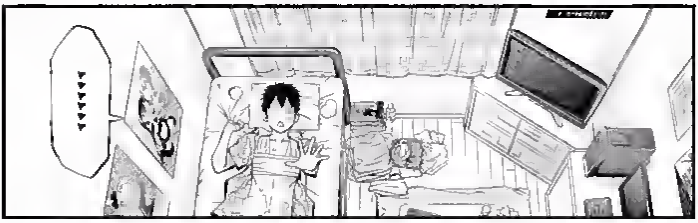
あ
気が付いた？
今 救急車
来るから
ちょっと
待っててね
あいや…
そのえっと…

だ…
大丈夫です
!!
あ！
逃げた！
ちょっと
ちょっと！


置いてくな
!!
あ
綾辻


ヤツキ…♡
なぁ…
ん」
ひ…姫ちゃ…
なんで裸…
でオレも裸!?
え!? なんで!?
ねぇ…
今度こそホントのリアルバウト…
しよっか♡
第56話 実録の証明者
え!? ちょっ…ホントのってなに!?
吸わせて…♡
す…すす!?
え!? ちょ…ちょっと待って…
やっ…ダメだよそんな…
あっ! そこは…
おふぉお…
や…やめっ…

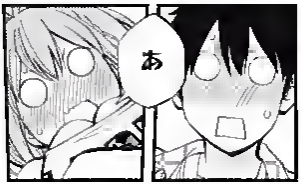
もっと…!!
はぁ
はぁ
第56座
突然の訪問者!
ですか



オレの部屋…？
夢か…
はぁ…夢なら覚めなくてよかったのにせめてもうちょっと…
…
もっと…ってことはここもってことですよね…？
ドキ
ドキ
ドキ
なんかおっきくなっちゃったですけど…
ぐっ
わーっ!!!
がば
なにしてんだオマエッ!!
ぐらっ
ビターン!!
あ？
まぢで!!

いったぁ…
おぱま——んら

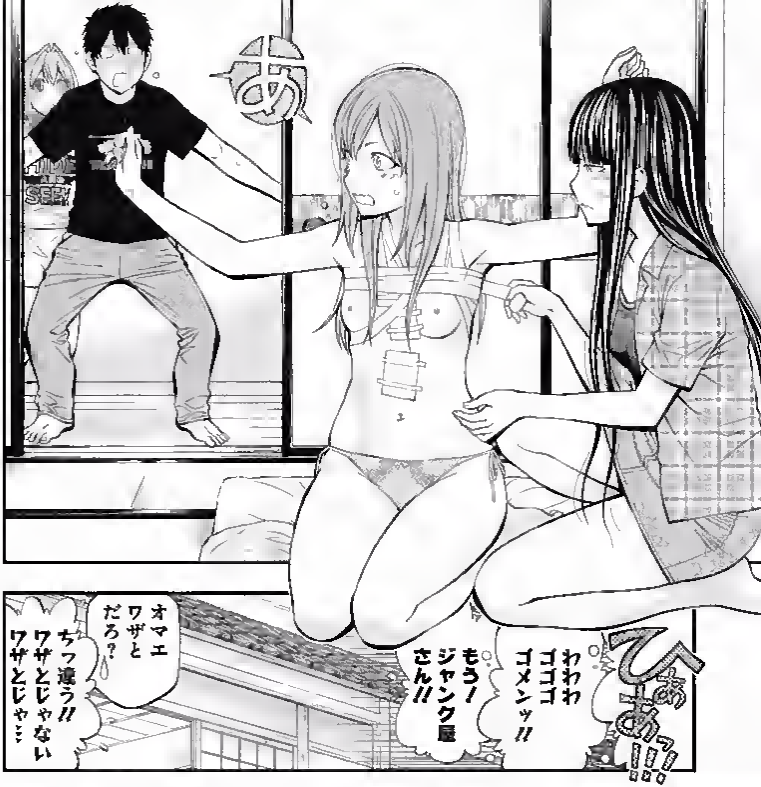
まったくもう！
ヒドイです！
ずっと寝こんでて
気持ち悪いだろう
から体拭いて
あげてたのに！
ぷりすす！
なんか急に
おっきく
なるし！

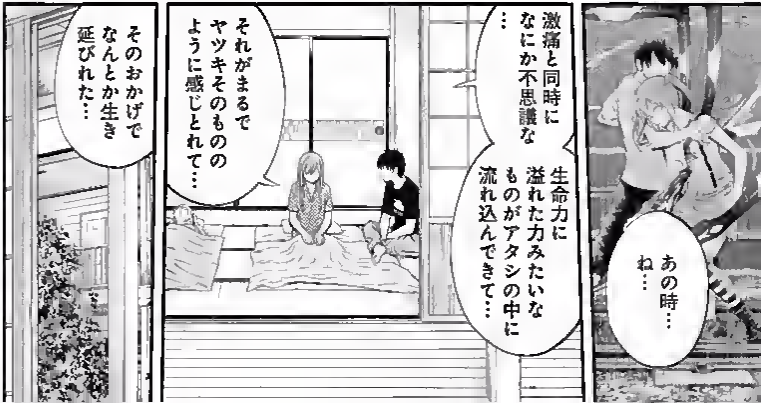

あ

ゴッゴメ…
わわっ!!!
ヒヒッ!!!

もっとって
言うから
ぱにゃにゃった
ですよ！
オ…
オマエに
言ったん
じゃねぇよ！
じゃあ
誰に言った
ですか!?
だ…だだだ
誰でも
いいだろ!?

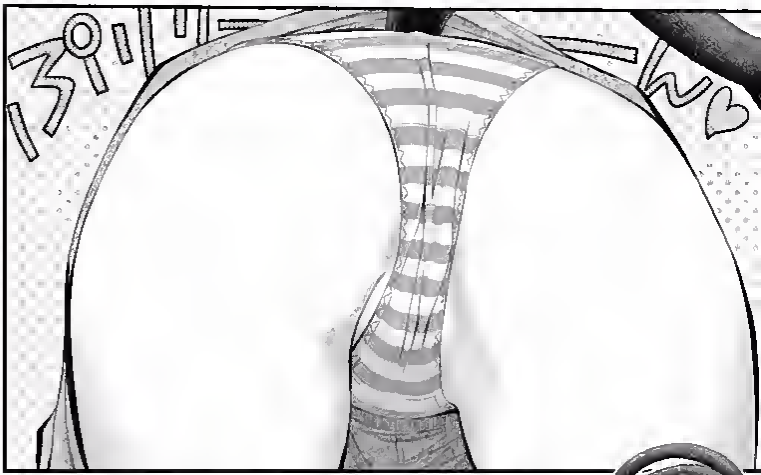
あ…！
姫ちゃん！
そういえば
姫ちゃんは!?
姫ちゃん？
姫ちゃんなら
母屋に――…
まさか…
猫神社の
猫又に介抱される
日が来るとは
思わなかったよ…
わたしも
唯の八ッ股姫と
こんな形で
会うとは思わ
なかったな
場合によっては
事を構えることに
なるかもしれんと
思っていたが…
思わぬところで
恩を売れたよ（笑）
あーはいはい
このご恩は
忘れませんよ！
（笑）
姫ちゃん
!!
ばんっ
ちょっ…
ジャンク屋さ…


あ
わわわ
ゴゴゴ
ゴメンッ!!
もう!
ジャンク屋
さん!!
あ…
あっ!!!
オマエ
ワザと
だろ?
ちっ違う!!
ワザとじゃない
ワザとじゃ…

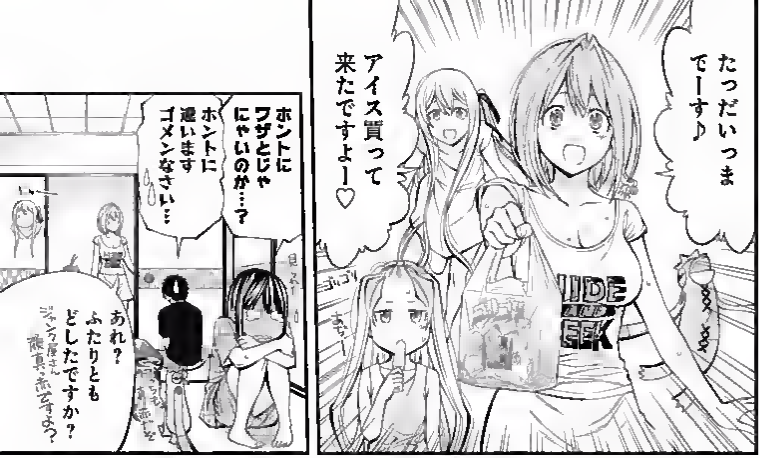

あの時…
ね…
生命力に
溢れた力みたいな
ものがアタシの中に
流れ込んできて…
激痛と同時に
なにか不思議な
…
それがまるで
ヤツキそのものの
ように感じとれて…
そのおかげで
なんとか生き
延びれた…

助けてくれて
ありがとう…！
ヤツキが
いなかったら
…
アタシ
間違いなく
あのまま
殺されてた…
いや…
オレは別に…
……
GCUP…
ヤバイよ
…
うん…！
わかった…！
うん…
みんなを…
守ってあげて
…？
わかったから
…
少し
眠りな…？

はんっ
みんな！
聞いてくれ!!


ぷりん♡

のび


たっだいっま
でーす♪
アイス買って
来たですよー♡
ゴゴゴ
ホントにワザとじゃにゃいのが…？
ホントに遅いますゴメンなさい…
あれ？ふたりともどしたですか？
ジャンプ読んでる

や！そんなことよりみんな聞いてくれ！
なになにー？
あいや！虹緒はいいや！ちょっと席外して！

お兄ちゃんのバカーッ!!
ウガーン
タンショーホーケーソーロー!!
なっ!?

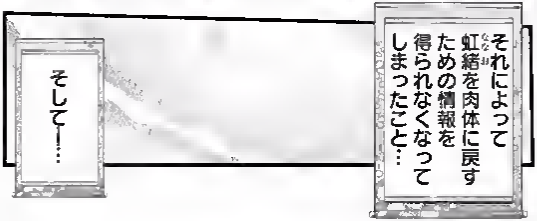
ヨーがしたー！
ヨーがしたー！
ヨーがしたー！
ヨーがしたー！
鳴花オマエ虹緒に変なこと教えんなよ!!

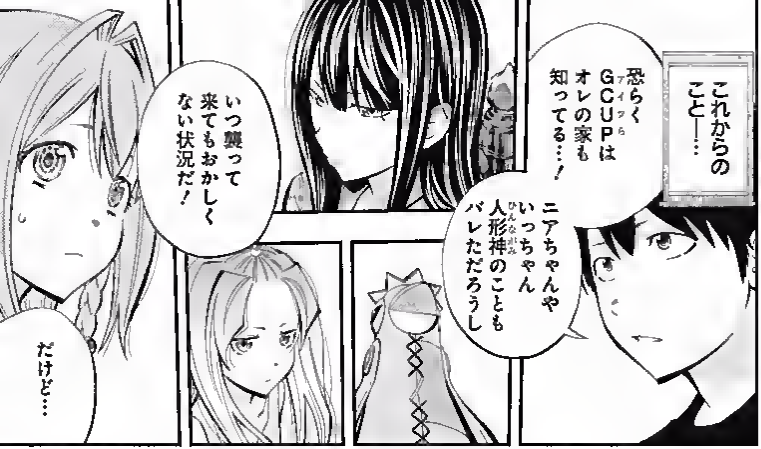
ぶわわっ
あ…ゴメン…
ポロポロ
ポロ

これまでの経緯を話した……

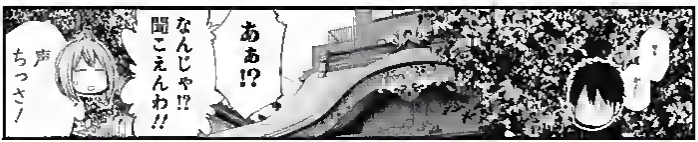
そして中央線での戦闘を経て
そのナットを緩く閉め直せ!!
測ってやる……!!
写真判定捕頭
そのGCUPと敵対してしまったこと…

北嶺さんにスカウトされ姫ちゃんと再会したこと…
してくれるな
GCUPという組織のこと…
これも私達のGCUPの使命!!

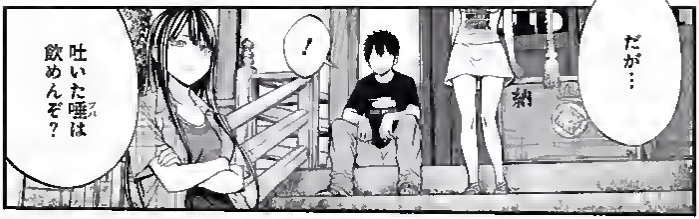

それによって虹結を肉体に戻すための情報を得られなくなってしまったこと…
そして…

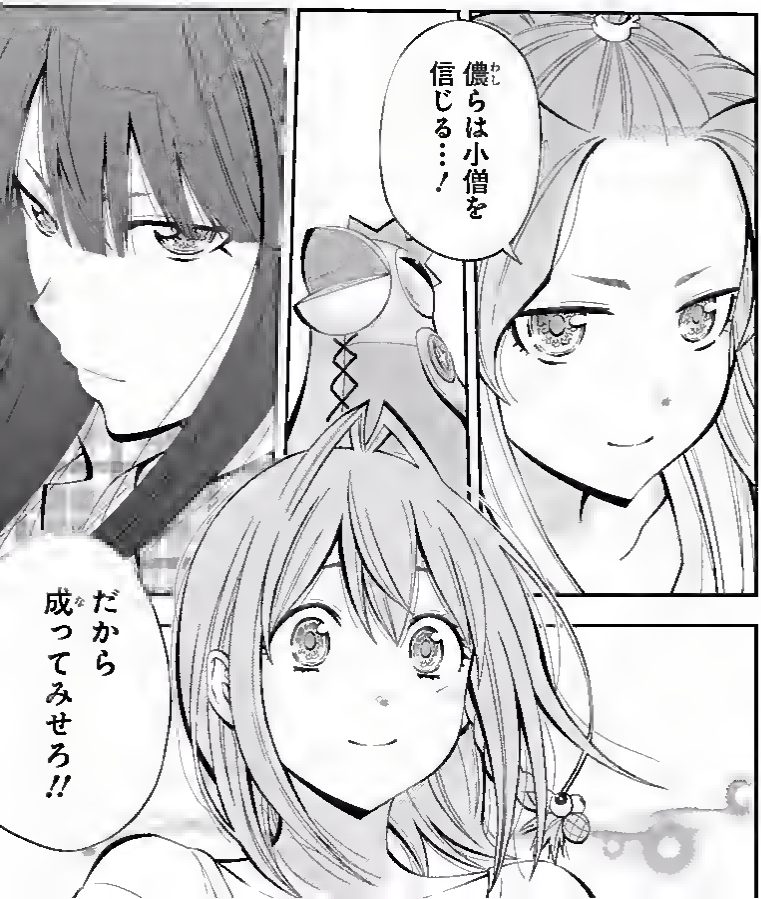

これからのこと…
恐らくGCUPはオレの家も知ってる…！
ニアちゃんやいっちゃん人形神のこともバレただろうし
いつ襲って来てもおかしくない状況だ！
だけど…

だけどみんなのことはオレが…!!
オレ…
が…


あぁ!?
なんじゃ!?
聞こえんわ!!
声ちっさ！

つーか
守るとか
いらねー！
聞こえてんじゃん
余計な
お世話だ！
こっちは
只でさえも
一回オマエに
助けられてんだ！
今度は
わたしが
オマエを
助ける番だろ！
ニアちゃん…
そうですよ！
そんなに
気負わないで！
いつも通り！
基本は
ヘタレ！
時々カッコいい
ジャンク屋さんで
いいですよ！
HUNTER
SEEK
暁花…
オレって
やっぱり
ヘタレかな…？
あいや
普段は
ですよ？
普段は！
気にしてた
ですか…


だが…
納
！
吐いた唾は飲めんぞ？


儂らは小僧を信じる…！
だから成ってみせろ!!

その架け橋
とやらに…!!
HIDE
SEEK

うん…！

ひとつ…
聞いてもいいですか…？
ん？
もし…
あたしがこないだの姫ちゃんみたいなことになったら…
ジャンク屋さん…
あんな風に泣いてくれるですか…？

へ？
なにバカなこと言って……
！
じ――……
くっ……
ばっ
！
ちょっとどうなんですか!?
答えるです！
ばばっ
いてて…バカくっつくな！
胸が――
バッ…
答えろです――！

胸が…
もっちゅーーーん
答えるですよー！
肩に乗ってる
ピポーーー！
！

だ…誰か来た！でで出なきゃ！
ダダダダダ
あ！ちょっと逃げるなですよー！

あれ？

ナギさん！
と柿男
やぁ！夜遅くにスマンな！

どうしたんですか？
キィッ
ちょっと会わせたいヤツがいてな！
この時間しか都合がつかなかったんだ
紹介しよう
枕返しクンだ…！
!!

第57話
返魂道!
です♪

枕…返し…!?
コイツが――…!?
コイツとは失礼な人間だな…
あ！いや…ゴメン…
真倉崎 理載…
相念律心 反枕だ…！

枕返し――…
日本各地で伝えられる妖怪
友枕とも書く
夜中に枕元へやって来て枕をひっくり返す
または頭と足の向きを変える子供いたずらの様な事をした
老婆妖怪とされる
民俗学の観点では
夢を見ている間は魂が肉体から抜け出ており
その間に枕を返されると、魂が肉体に戻ることが出来なくなると考えられているため
人間の命を奪う恐ろしい妖怪という伝承もある

先日の元興寺討伐の依頼者が彼を知っていてな！
虹緒のことを話したら交換条件として妖怪退治を頼まれた
ここ連日の妖怪退治は全て彼の依頼だ！
え!?

じゃああれって全部虹緒のため……？
そうだが？
そもそもオマエはそのために私の仕事を手伝っているのだろう？
が…そうとは知らず…
あ…いや…
本当にそうか？
疑って――…
そんなこと――
そう…なんだけど…

ゴメンなさい!!
カバッ
わ! ビックリした! なんだ急に?
知らなかったとはいえオレ……
!
て…
あれ?
枕返しクンは…?
む?
あれっ!?
臭ぇ…!!
この臭いまさか!…!?
!
よく…
眠っているね…

そのまま
深く…深く…
すぅ…
すー
永遠の眠りに
つくといい…
転輪断魂…
反枕…
ア…
ア…
ア

！
と言うか…
何故ここに八ツ肢姫がいる？
それは後で説明します…
枕返し!?
この小童が!?
童女に小童と言われたくはないな
誰が童女じゃー!!
……
なんだこの家は？妖怪屋敷か？
人間はいないのか人間は？
いたらどうする気だ…？

？
コイツか…
ｱｽｶﾙﾝ

どうだ…？戻せそうか…？
……
戻せない…というより戻したくない…
なんでだよ!?どーいうことだ!?
このエロガキ…!!
真顔で…
モロ好みだからだ…！

肉体に戻っても
時間と共に
肉は垂れ 皺くちゃに
醜くなっていく
だけだ
それなら
永遠に今の
美しい姿のままで
いたいとは思わない
かい？
おおいっ!!!
説得すんだ!!
なら一旦
肉体に戻して
その後再度
離魂される
というのは
どうだろう？
どうだろう
じゃねえっ!!!
さっぱく 手を振るない
！
霊力が弱い…
キミ…
物には触れ
られる…？
え？
ううん？
無理…
だけど…
やはり…
……
なんだよ
…？
やるのは
やってもいい
…
ホントか!?
だが
恐らく…

この子は無理だ…！
!?
なっ…
ボクが出来るのは魂と肉体を繋ぐ道をつくることだけだ…
途中待ち受けるいくつもの困難や障害を切り抜け
肉体への扉を開けられるかどうかはその人間次第…
この子の微弱な霊力ではその肉体への扉にすら辿り着けないだろう…
やるだけ無駄…
虹緒(なお)体に戻れるの!?
虹緒(なお)…
TANK ROAD!!

虹緒やるっ!!

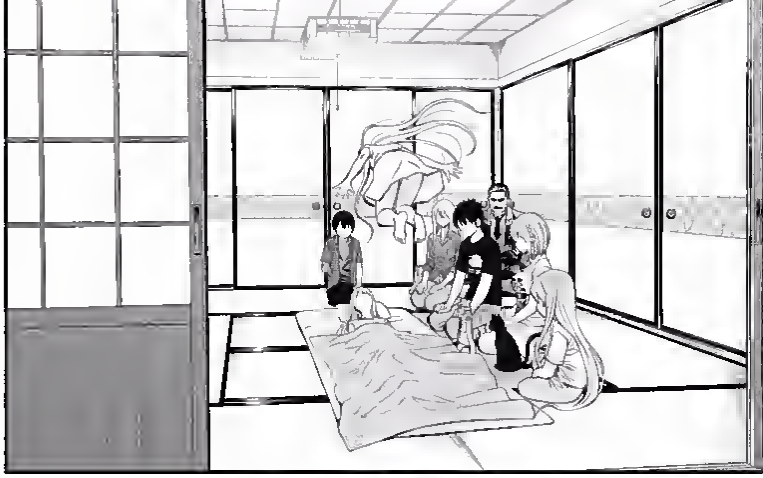
みんなと一緒にごはん食べたいもん!
みんなと同じように学校行きたいもん!
みんなと一緒に…生きたいもん!!

虹緒…

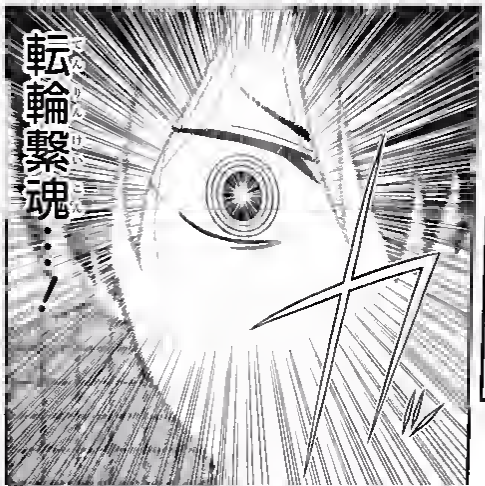
頼む…

……

わかったよ…!

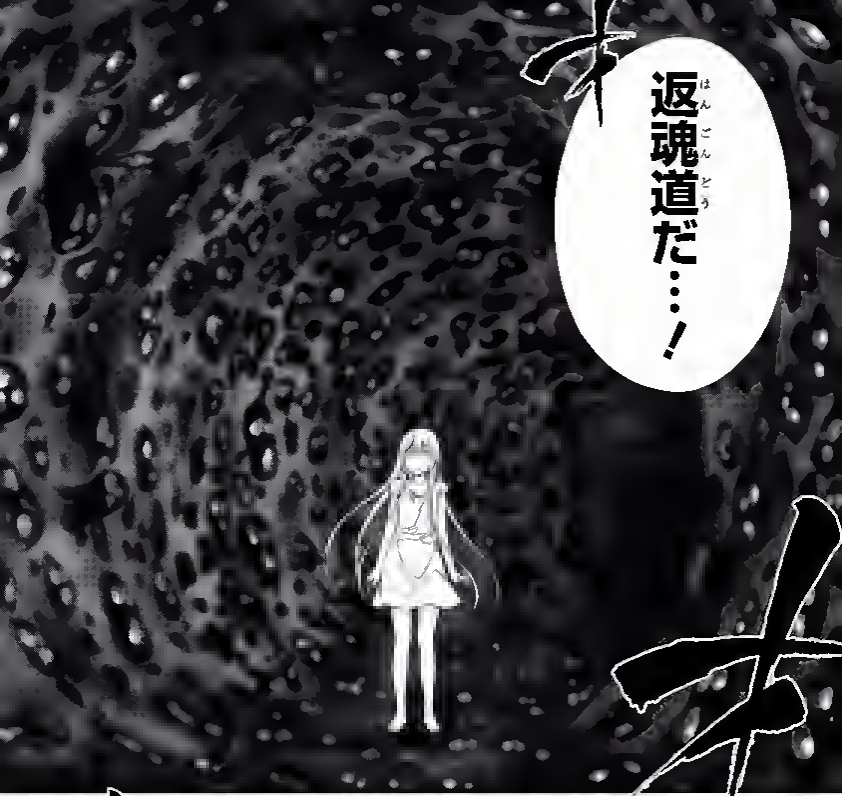


すう
いくよ？
いい？


転輪繋魂…！

す

まくらがえし!!!
ガバッ
ア…
それが…
さあ…
行っておいで…!


返魂道(はんごんどう)だ…！

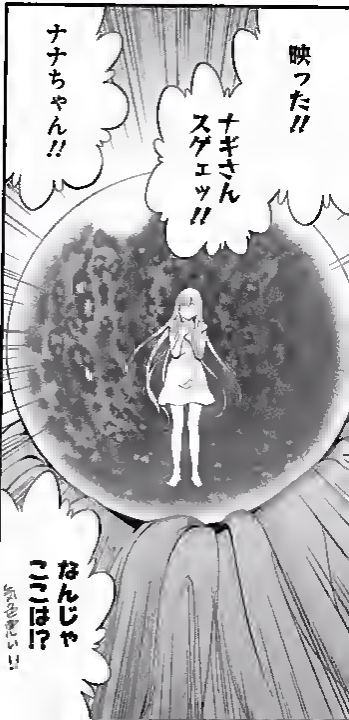
なに…
ここ…？

そこから出たければ言って…
すぐ出してあげる…！
くれぐれも無理をして周囲の期待どもに喰われないようにね…！
な…なにが…
起きてるんだ…？

見れるの!?

見るか？

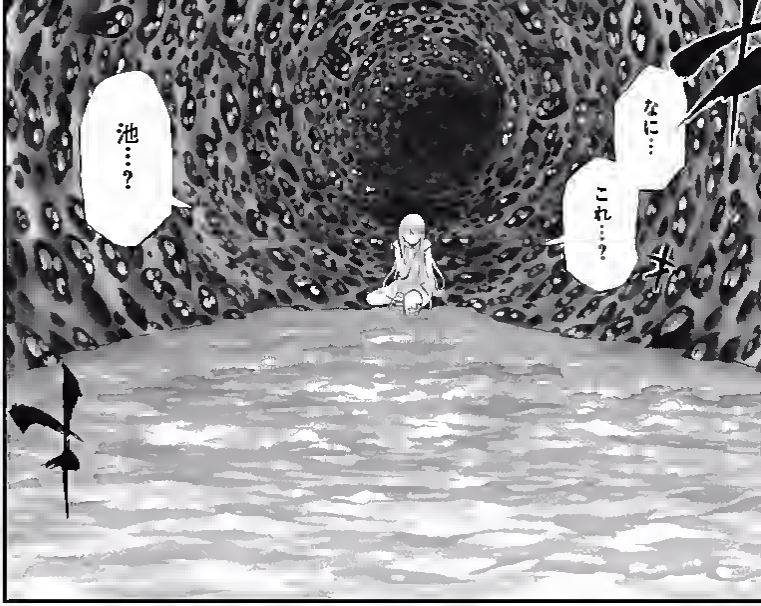
怖いよぉ
お兄ちゃん…
うぅ…


なんじゃ
ここは!?
気をつけい!!
ナナちゃん!!
ナギさん
スゲェッ!!
映った!!

くくく…

肉体へ
戻るんだ…!
ナナちゃん
ぱにゃ
にゃん!
ガンバレ
虹緒…!

……
そうだ…！
ゆっくりでいい！
ゆっくりでいいから着実に前へ進むんだ…！
……
ひゃっ!!
ぬぽん


なに…
これ…？
池…？

池!?
なんだよ
それ!?
泳げって
ことか!?
大丈夫だよ
浅いから！

まァ…
ただの池では
ないけどね…！
……
なにコレ
？ ゼリー
みたい
なんか
ヌルヌルして
歩きにくい。

きゃあっ!!
ぼよ
あっ
ぶるぶる
ぶるぶる
ぶるぶる
!
やっ…
やっ!
いやぁん
なにこれ…!?
気持ち
悪い!!
オイ!
なんだよコレ!?
これは…
アレだよ!
服が…
そう…!

服だけ溶かすスライム！
ぶづ
ぶづ
ぶづ

第58話
兄としての戦い！です♪
服だけ溶かすスライムだよ！
ぃゃ～んﾛﾛ
なんですと――っ!!?
なにコレ気持ち悪い！
服が食べられちゃう…！
や…！

飛べ！虹緒！
はわわわわ
飛び越えちまえそんなとこ！
飛べないよ！

返魂道ではそういった霊的な力は一切使えぇない…！

やだっ…
あ…
やぁん…！
ぬろ
ぬろ
ぬろ
ぬろろろろろ〜〜…

走り抜けろ虹緒！
ナナちゃんぱにゃにゃん!!
なら…

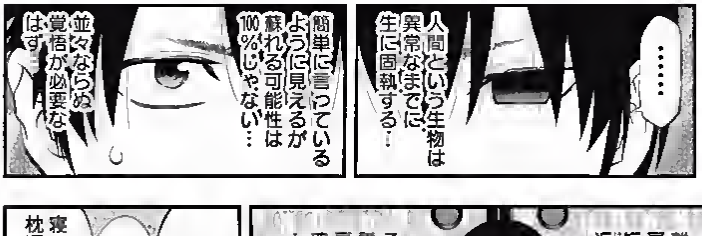
地力のみで進むしかないのさ…！
はぅぅ…
ぬろ
ぬろ
ぬろろ

ならオレを
ここへ入れろ!!
オレの魂を
虹緒の元へ
送ってくれ!!
はぁ!?

待て待て待て!
これは虹緒の
問題じゃろう!?
オマエが
行って
どうする!?
妹が
ピンチの時に
兄貴が指くわえて
見てられるか!!

黙って見とるのも
兄の務めじゃ!
オマエは虹緒を
信じられんのか!?
信じるとか
信じないとか
そーいう問題
じゃねーだろ!?
……
反枕の上級技に
魂の入れ替え術
というものがある…
それが出来る
ということは
他人の返魂に
他者が入るのは
可能だという
ことだろう…
だったら…
だけど
わかってる
…?
それは
つまり…

一度死ぬ…
…？
ってことだよ
事が済んだらオマエが戻してくれるんだろ？
それなら何度でも死んでやるさ…！

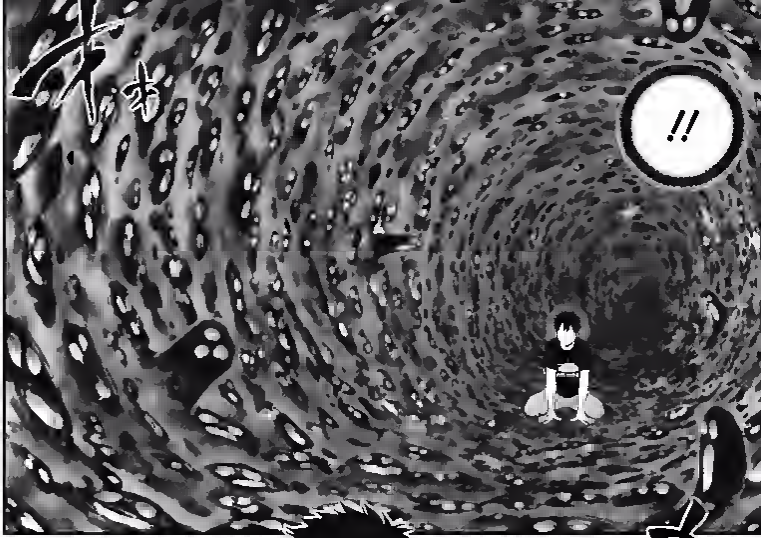

……
人間という生物は異常なまでに生に固執する…
簡単に言っているように見えるが蘇れる可能性は100%じゃない…
並々ならぬ覚悟が必要なはず

しかし
離魂してから戻るまでの時間が短ければ短いほど返魂道も短い…
それにこの男の霊力の高さなら戻って来れない確率は皆無か…
わかった…
じゃあ寝て！
どーぞ
ね
え？
寝てくれないと枕返せないし

いや…
この状況で
寝るとか…
夢魔
まかせろ
ですー♡
HIDE AND SEEK
ぷんっ

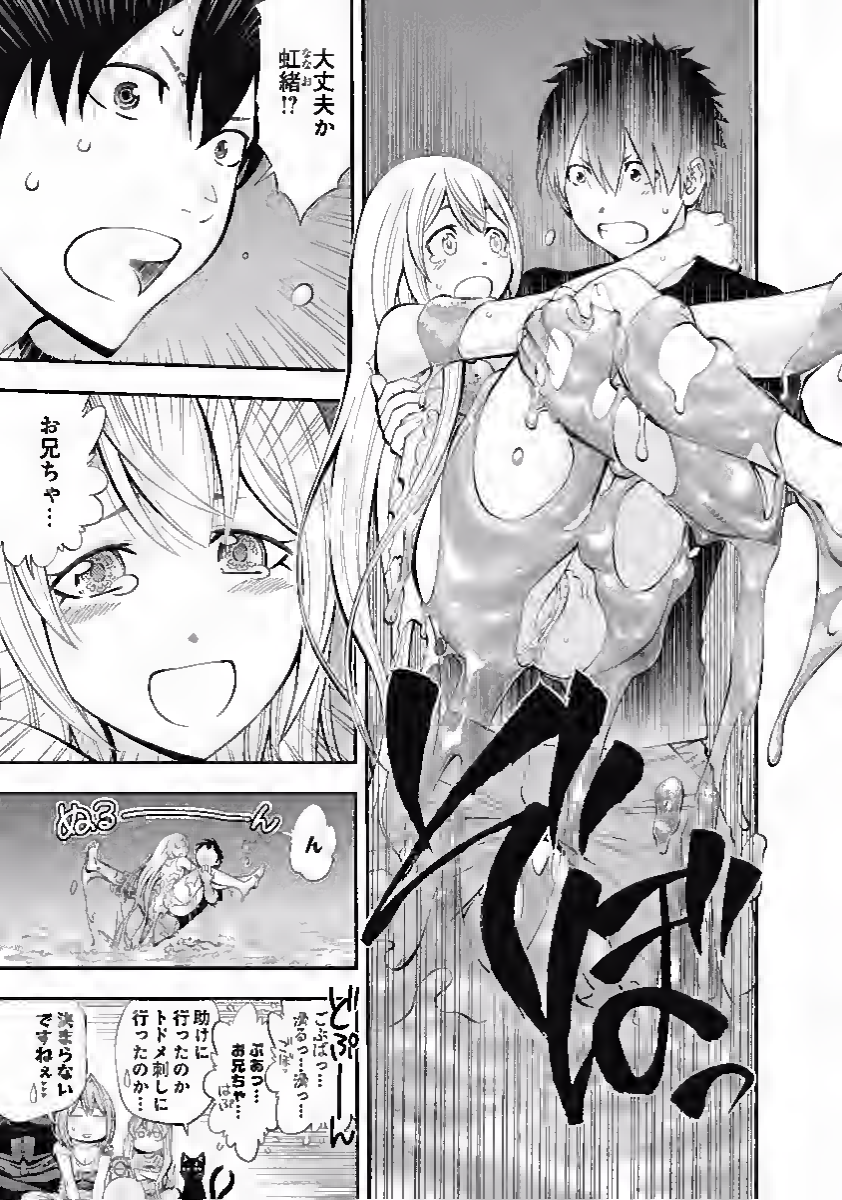
おお…？
ひとつだけ
忠告しておく
けど…
肉体への扉は
彼女ひとりに
開けさせるんだよ
？

もし
キミが開けて
しまったら キミの魂が
彼女の肉体に
入ることになって
しまうからね…！
じゃあ…
行って
おいで
…！

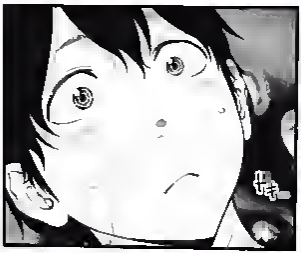

!!

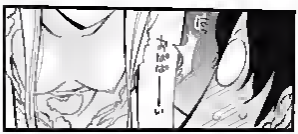
こ…
ここが…
返魂道(はんごんどう)…

いやあああ…
虹緒(ななお)…！
虹緒(ななお)――ッ!!!
ガッ
！
お兄ちゃん!?


大丈夫か虹緒!?
お兄ちゃん…
ぬるーーーん
ん
どぷーーん
ごぶばっ…
かるっ…ぶっ…
ぶあっ…
お兄ちゃん…
助けに行ったのかトドメ刺しに行ったのか…
洩まらないですねぇ…
どぽぉ

ハァッ…
ハァッ…
ハァッ…
ハァッ…
ハァッ
だ…
大丈夫か
虹緒(なお)…!?
ハァッ
うん…!
へーキ!


ドキ


に
かぁぁ——ぃ

としたの
お兄ちゃん?
オ…オレは
今 兄として
戦っている…!
兄としてっ…!!
正座っ!!
見えてない!
おっぱいなんて
見えてないっ!!

助けに
来てくれて
ありがと…!
お兄ちゃん♡

じゃあ
どんどん
行こーっ！
なんだよ？
今の今まで
泣いてたのに
もうヘーキ
なのかよ？
えへへ♪
ニヘラ
お兄ちゃんの
顔見たら
もうなくんにも
怖くなく
なっちゃった！
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ

今度は
これを登るの
…？

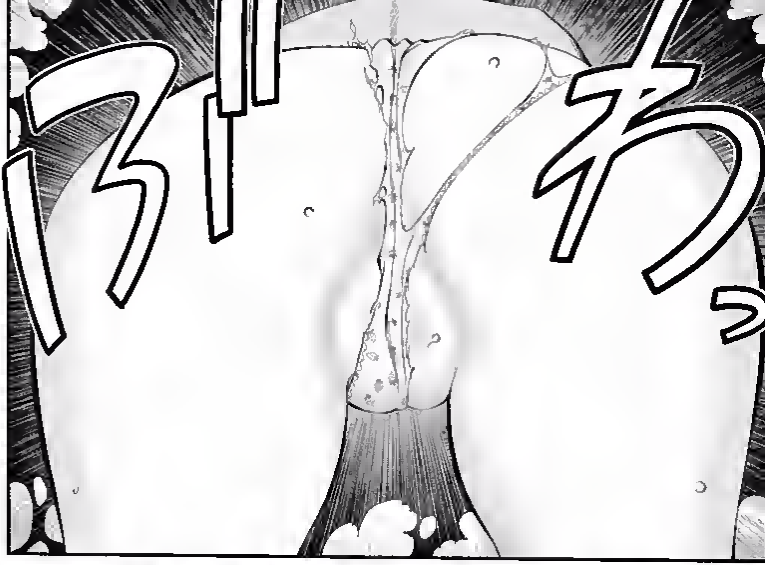
しかねぇ
みてーだけど
…
……

これに
チェ掛けんのか
…
気持ち悪い！
噛みついたり
しねーだろー
な…
ゴメンね
すぽ。
え!?
あっさり!?

うんしょ！
ちょ…オイ
オマエが先に
登んのかよ!?

虹緒が
落っこちたら
受けとめて！
ちゃんと
見ててね
お兄ちゃん！
え!?
いや…
それは…

うんしょ！
うんしょ！
み…
見れるか
こんなの
うんしょ…
ぺろぺろぺろ
ひゃあっ…！
びくっ
ずるっ
あ…
え？


ぐちゅ

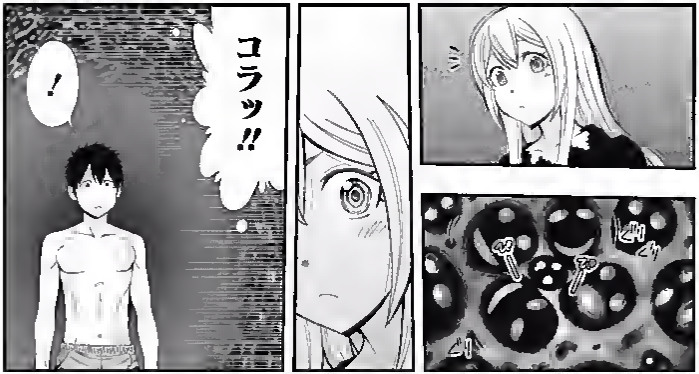
……

ぬっ

お…おおお兄ちゃんそこはっ…
はむあっはぶぶっ…
や…しゃべっちゃダメ…
あっ
兄妹でこーいうのはどうなんだ…？
まア…事故ですから…

パーティクル

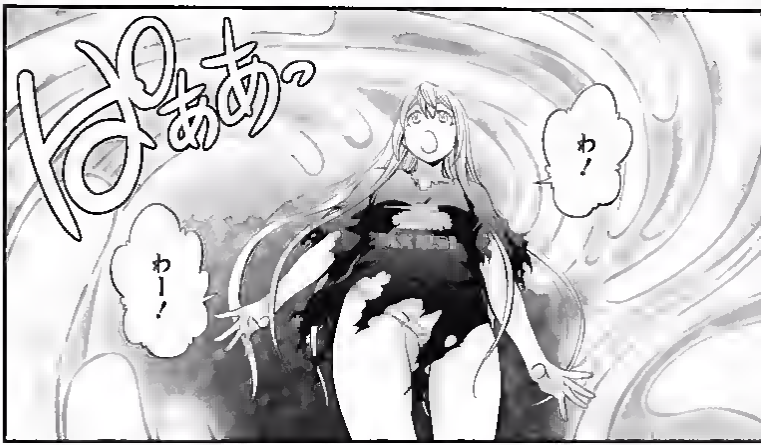
ま…
まだ続くのか…？
つーか虹緒の方が肝据わってんじゃねーか…？


コラッ!!
！

大きい子が寄ってたかって小さい子イジメちゃダメッ！
小さい子には優しくしてあげないとでしょ!?
大きい子達も小さかった頃はみんなに優しくされてるんだよ！だから大きくなったら今度はそれを小さい子に返してあげなきゃ！
はい
魍魎に説教してるし…
オマエさ…
コイツら気味悪くねーの？
え？
ん――…
最初はちょっと怖かったけど…
でも…
魍魎って妖怪とか霊みたいなもんだよね？
まア…
そんなようなもんかな？
だったら――…

虹緒と一緒！
お友達だよっ♪

ああ
わ！
おっ


ああっ
わ！
わー！

キレー！
そうか…
枕返し…！
オレを体に
戻してくれ
…！
もう
いいのか…？
あぁ…
いっちゃんの
言った通り…
これは虹緒の
問題で…
妹離れしなきゃ
いけないのは
オレの方だった
…！
虹緒…

いつの間にか…
こんなにも
成長してたんだな――…

虹緒！
兄ちゃん
もう帰るよ！

え!?
なんで!?

兄ちゃんが
手伝えるのは
ここまでだ…！
あとは
オマエひとりで
ガンバレ！

これは
オマエの
問題だ！

オマエひとりで
クリアしなきゃ
ならない試練だ！

大丈夫…！
オマエなら
出来る!!

……

うん…！

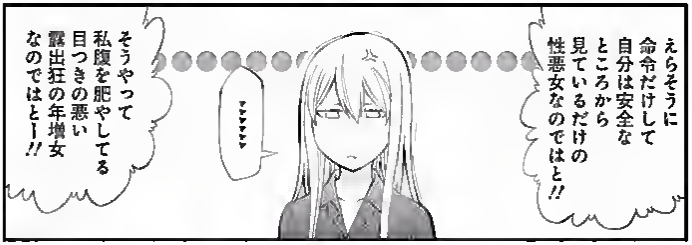
わかった…！

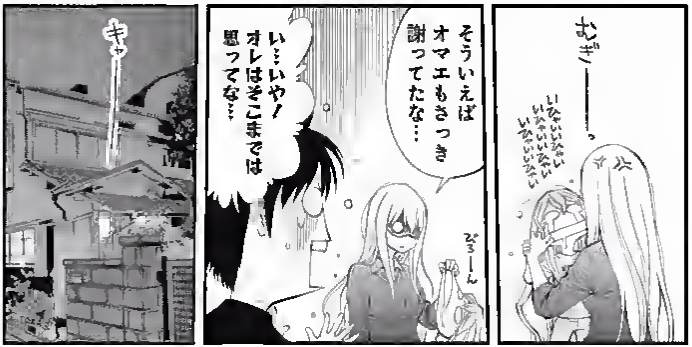
ひとりで…

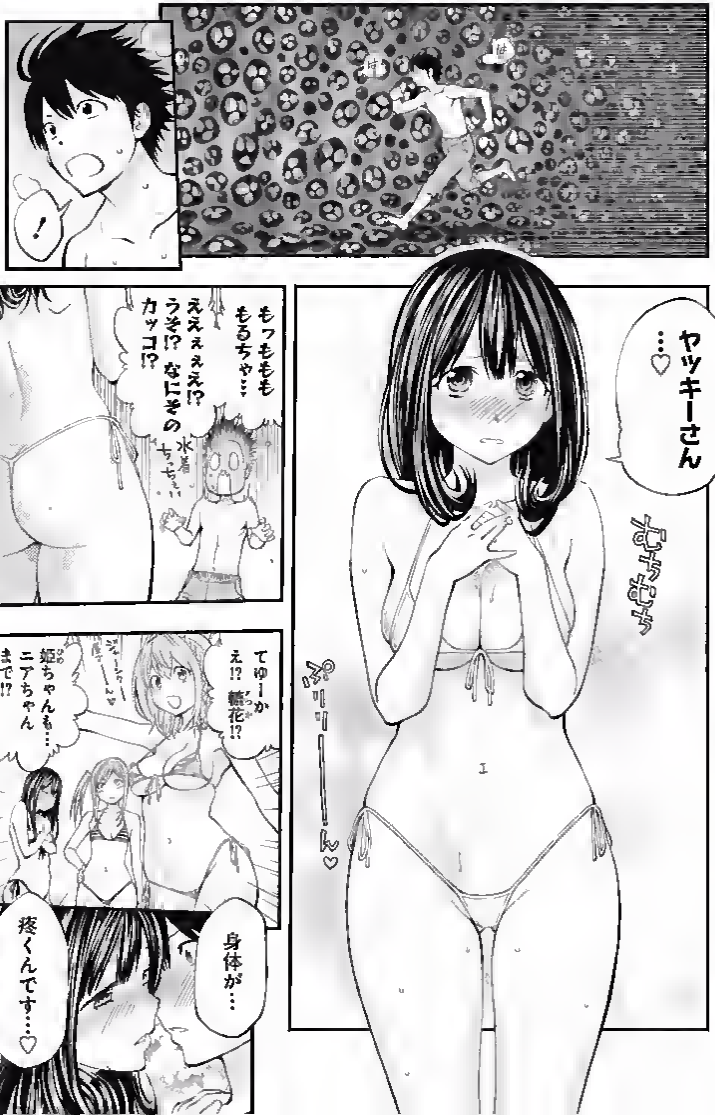
行くよ…！

みんなと一緒にごはん食べたいもん…!!
みんなと一緒に学校行きたいもん…!!
みんなと一緒に…生きたいもん…!!
絶対に体に…
戻るんだ――…!!

すまんかった!!
なんだいきなり?
僕はお主を疑っておったのじゃ!
虹緒を肉体に辱すためとか言いながら
その実 ただ小僧をいいように利用しているだけなのではと!


えらそうに命令だけして自分は安全なところから見ているだけの性悪女なのではと!!
マァマァマァ
そうやって私腹を肥やしてる目つきの悪い露出狂の年増女なのではとー!!


おぎ――――。
いないいないばあ
そういえばオマエもさっき謝ってたな…
ぷぃーん
い…いや! オレはそこまでは思ってな…
キャー

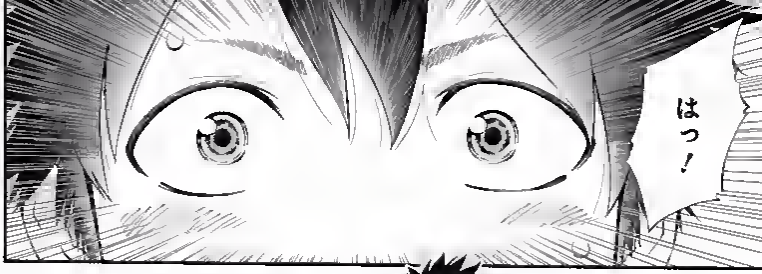

！
ヤッキーさん…♡
むにゅむにゅ
ぷにーーーん♡
もっもももも もろちゃ…
ええぇぇえ!?
うそ!? なにその カッコ!?
水着ちっちゃい
てゆーかえ!? 結花!?
ジュースうーまー
姫ちゃんも…
ニアちゃんまで!?
身体が…
疼くんです…♡

お願い…
鎮めてください
…♡
違う…!!
もるちゃんは
こんなこと
言わない…!
ヤッキ…♡
(ヤンデレさん)
ダメ…あ♡
これは
オレの妄想で
願望で試練だ!
オレがオレの
肉体へ戻るための
試練だ…!!
ジャンク屋さん
ぱにゃにゃん♡
無理ゲーすぐる
…!!
ぼぉん
んはっ
んぐ
あぁん
もうこのまま
ずっとここ
でも…
いいかも…♡

んしょ…
はぁっ…
んしょ…
はぁっ…
第59話 再体への扉…!? ゼット
はぁっ…
はぁっ…
ビビーッ
あっ
ぐぐ
ち
こうっ…

第59話
肉体への扉…！です
ちゃん!!
もうバカ！
えっち！

ずぼっ
！
はぁっ…
はぁっ…
ぬ…
抜けた
…？
え…!?


はっ！

虹緒(ななお)!!
ってぇ…！
いってぇ…！
あったま
いってぇ…！
なんだこれ!?
(コブができてる!!)

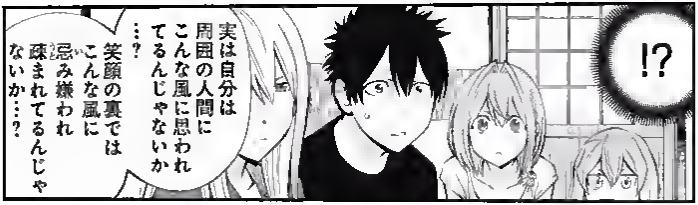
え!?
え!?
えぇっ!?
へ？

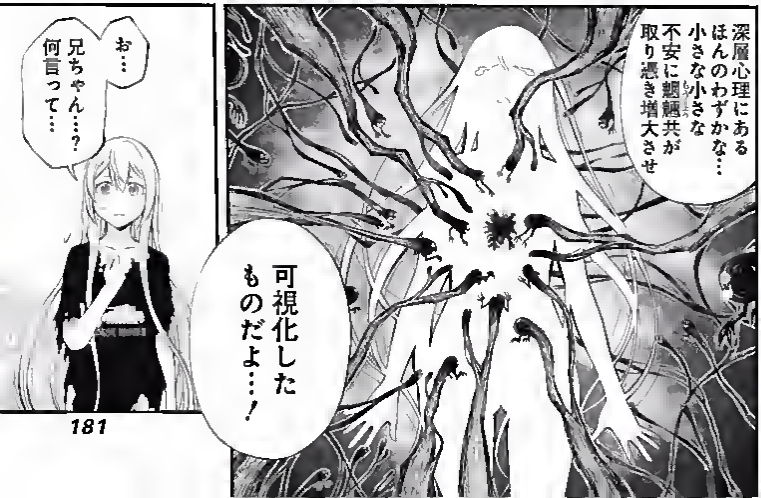
ジャンク屋さん
戻って来た
ですか!?
え!?
な…なんで!?
戻って来ちゃ
悪いかよ!?
危なかったの
見られてた…!?
じゃあ
これは一体
……
！

虹緒…
お兄ちゃん…！
ジャンク屋
え!?
ちょっと待て!?
なんでオレがもうひとりいるんだ!?
ね？
あれ？
なんで？帰ったんじゃなかったの？
うん…
やっぱり虹緒が心配で戻って来たんだ…
心配…？
うん…だってそうだろ？

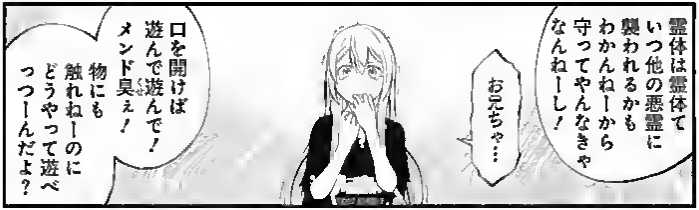
肉体に戻ったってオマエは心と体のバランスが取れてないんだ…！
そんなの面倒見続けなきゃいけないなんてありえないだろ…？
え…？
もういいからさ！
来た道戻ってとっとと成仏しちゃってくれないかなァ？
な…
なんてこと言うですかジャンク屋さん!?
ヒドイです!!
なっ!?
オ…オレじゃねぇよ!!

なんなんだコイツは!?
なんでオレの姿で!?…
彼女自身の心の奥底にある不安の投影…!


!?
実は自分は周囲の人間にこんな風に思われてるんじゃないか…?
笑顔の裏ではこんな風に忌み嫌われ疎まれてるんじゃないか…?


深層心理にあるほんのわずかな…小さな小さな不安に魍魎共が取り憑き増大させ
可視化したものだよ…!
お…
兄ちゃん…?
何言って…

実際もう
うんざりなんだよね！
何年経っても
体は一向に
動かないし！
でも生きてるから
病院には運れてか
なきゃいけないし
金だってかかるし！
くきくき
ジャンク屋


霊体は霊体て
いつ他の悪霊に
襲われるかも
わかんねーから
守ってやんなきゃ
なんねーし！
おこちゃ…
口を開けば
遊んで遊んで！
メンド臭ぇ！
物にも
触れねーのに
どうやって遊べ
っつーんだよ？

ジャンク屋
さんヒドすぎ
です!!
あたしレ
そんなこと
言ってないレ
悪ってない
です!!
だから
オレじゃ
ねぇって!!
わかってる
ですけど
この憤りを
どこかに
ぶつけなきゃ
気がすまない
です!!
だからって
オレかよ!?

もういいだろ？
ここで成仏して
楽になっちゃえよ！
構花だって
オマエ風呂入れたり
面倒見んのうんざり
だって言ってたぜ？

でも
虹緒が心の奥底で
ほんの少しでも
そんな風に
不安に思ってた
なんて…
もう二度
オレがあそこに
行って
くそっ…

虹緒!!
兄ちゃんは
そんなこと
思ってない!!
もちろん
颯花もだ!!
気付け!
そいつは
偽者だ!
兄ちゃんじゃ
ない!!
薄々は
気付いてるさ!

偽者だと
確信が持てれば
…
或いは
……
確信…

虹緒
イヤだ…
おねえちゃん…

だけど自分が
最も恐れていた
最も大切な人間からの
最も聞きたくない
言葉だ…!
ダメージは
大きい…!

ホラ！
戻れって！
成仏しちまえ！
ここまで
来れたんだ！
ラクショーだろ？
イヤ…
そんなこと
言わないで…
違う…！
この人は
お兄ちゃん
じゃない…！
お兄ちゃんは
こんなこと
言わない…！
イヤだよ
お兄ちゃん…

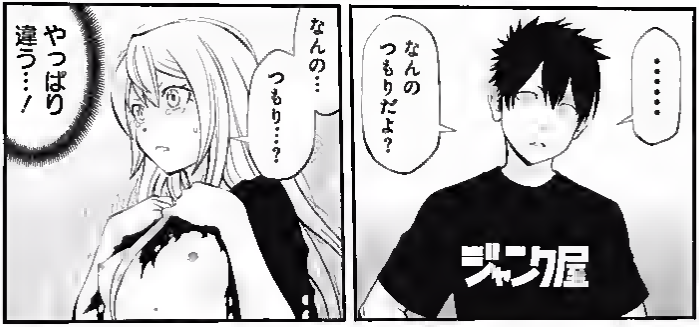
でも――
戻れ――…
成仏――…
戻れ――…
成仏――…

戻れ戻れ戻れ
戻れ戻れ戻れ
戻れ戻れ戻れ
イヤ…
成仏成仏成仏
成仏成仏成仏
成仏成仏成仏
戻れ成仏戻れ
成仏戻仏ブツ
ブツブツブツ…
やめ…
！
イヤだ…！
やめて…！
やめて…!!

!!
もし…
この人がホントにお兄ちゃんなら…
そうだ…!!
ブツブツブツ
仏仏仏…
!
虹緒…?
お兄ちゃんなら…!!
お兄ちゃん!!これを見て!!

ぬぢ
ジャンク屋
な…

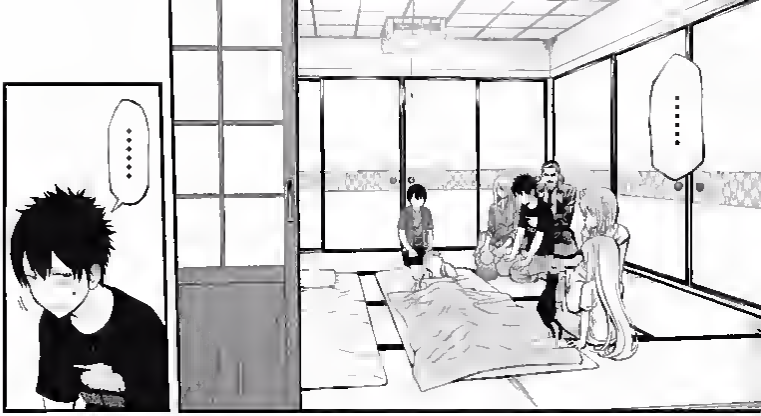
なに――ッ!?
ほわ――っ


……
なんのつもりだよ?
ジャンク屋
なんの…つもり…?
やっぱり違う…!

違う!違う!!
違う!!!
おまえはお兄ちゃんじゃない!!!
それに…
わ―っ
ホントのお兄ちゃんだったらもっとわーってなって大慌てでこーんな顔になるもん!
そんな落ち着いてなんのつもりだ?なんて絶対言わないもん!!

おちんちん
ロケットみたいに
なるもんっ!!!
おまえは
ニセモノだ!!
ずんずんずん
ニセモノ!!
ニセモノッ!!
ち…
違う…
オレ…
ニセモノ
じゃ…
ニセモノ
ニセモノ
ニセモノ!!
ニセモノッ!!

ニセモノ――ッ!!!
己の心の闇に打ち克った――……!!
まさしく…
消えちゃった
お見事…!


……
……

実の妹に欲情しとるのが此奴は…
偽者かどうかの判断材料がそれしかないってどうよ？
女の子なら誰でもいいんですかね…？
サイテーのクソムシヤローだな！
はわっ!!

いや違っ…別に欲情してるワケじゃなくて生理現象でだな…
ぽい！

人間決して超えてはならん一線というものがあってな…
インセスト・タブーは世界で多くの文化で禁忌とされ日本で古くは907年の延喜式で…
マジトーンやめてっ!!!
違うだ、そばい！

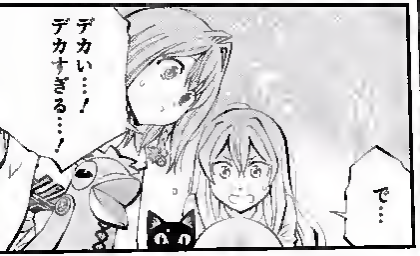
ともかく彼女は最後の試練を乗り越えた…！

正直
あの脆弱な魂で
ここまで辿り着ける
とは思っても
みなかった…！
おめでとう
…！
後は
肉体への扉を
開けるだけだ
…！
行け！
虹結！
取り戻せ
…！
肉体を
――…!!
え…？

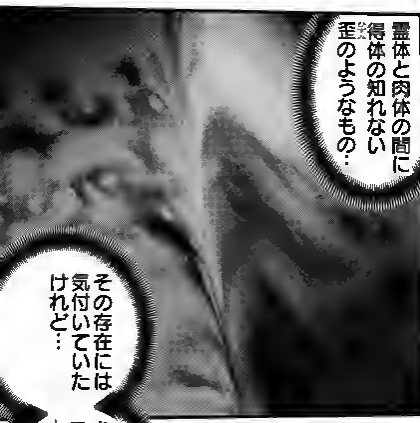
これが…
肉体への扉
――…!?

え…？
な…
なんじゃ…
ちょっと待てよ…!?
オイ…
これは…!?
第60話 かすかな光…!?
これが――…

肉体への扉
――…!?
ギ
ギ
ィ


デカい…！
デカすぎる…！
で…

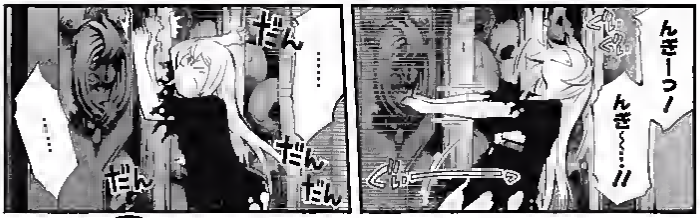
……
最初から
妙な違和感は
あった…


霊体と肉体の間に
得体の知れない
歪のようなもの…
その存在には
気付いていた
けれど…

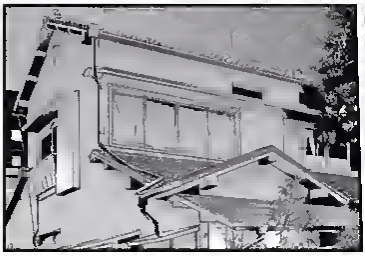
こんなの
虹綺ひとりで
開けられるのか
…？
まさか
こんなカタチで
…！

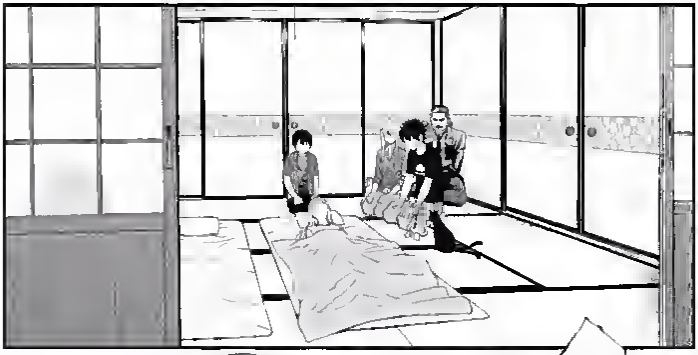
第60怪
かすかな
光…！
です♪

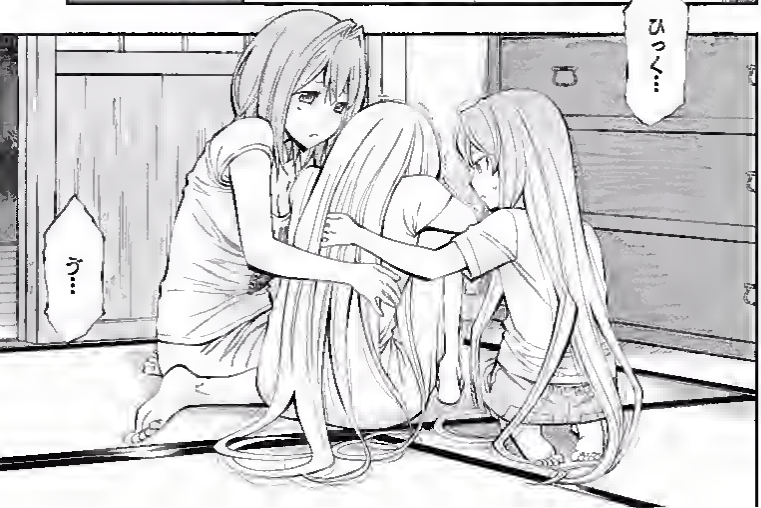
……
ん…
まァ…
うぎぎぎぎ……


んぎーっ！
んぎぐ……!!
だん
……
だん
だん
だん
……

ボロ…
無理だろうね…

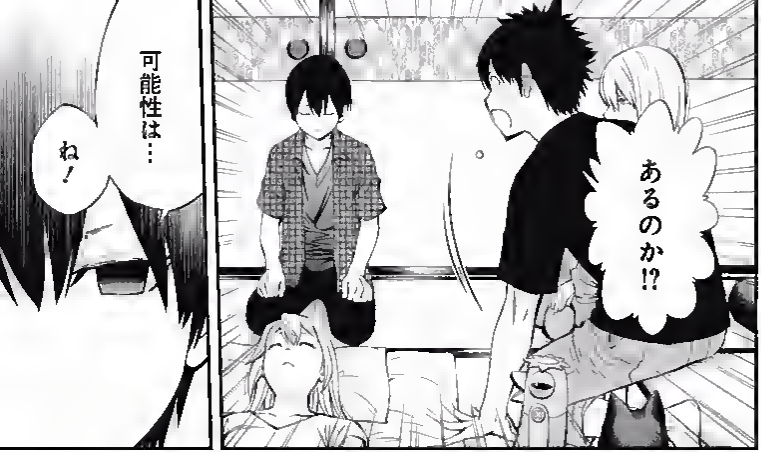





ひっく…
う…

……
なんなんだよ
アレは…!?
こんなのって
アリかよ…!?
あんなの
開けられるわけ
ねぇじゃねぇ
かよ…!
ボクも
あんな扉は
初めて見たよ
…
でも…

もう手がないという
わけじゃない…!

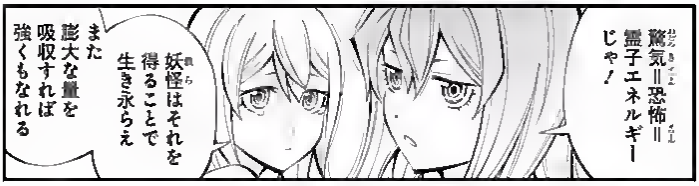

あるのか!?
可能性は…
ね！

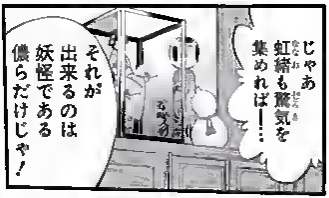
なに？
いやっ…
ちょ…
やめっ…
マジやめて…！

最初に言ったよね？
この子は無理だ……！
やるだけ無駄！
彼女の霊力は弱すぎる…と！

霊力＝魂の強さだ…！
魂が強ければ強い程 返魂道の試練も容易にクリア出来るようになるし
肉体への扉も開け易くなる…
つまり…

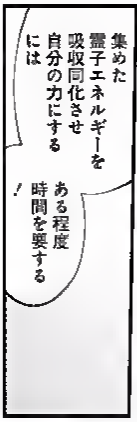
霊子エネルギー…！
驚気を集めろということだ…！
驚気を!?


驚気＝恐怖＝霊子エネルギーじゃ！
妖怪はそれを得ることで生き永らえまた膨大な量を吸収すれば強くもなれる


じゃあ虹緒も驚気を集めれば！…
それが出来るのは妖怪である儂らだけじゃ！

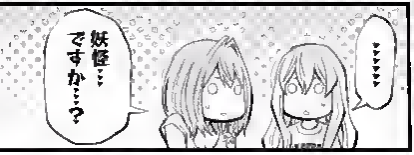
只の生霊である虹緒にそんなことは出来ん！

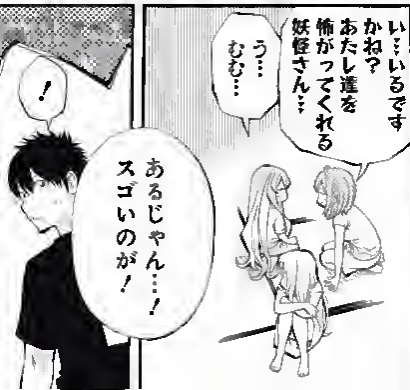
そんな…
じゃあどうやって…
そこでボクの出番ってワケ…！


集めた霊子エネルギーを吸収同化させ自分の力にするには
ある程度時間を要する！

そんなことが出来るのか!?
仮にも魂を抜く妖怪だからね…!

それなら…!
あたし達が集めまくっちゃえば…!!
言っとくけど人間をいくら驚かしたってダメだよ?
取れる量子の量が知れてる
数ちょっぴり

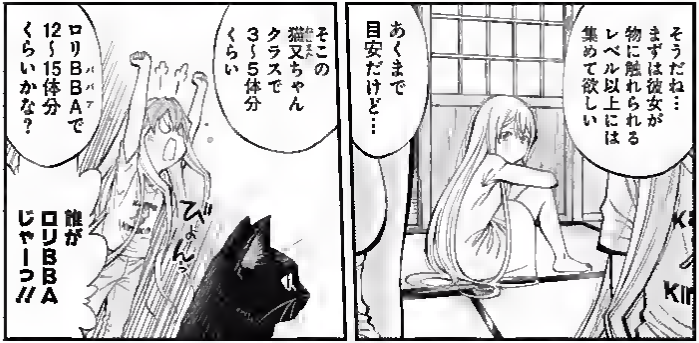

妖怪…ですか…?


い…いるですかね?
あたレ達を怖がってくれる妖怪さん…
う…むむ…
あるじゃん…!
スゴいのが!
!

完全に同化する前であれば…
ボクになら
それを引っこ抜いて
彼女に移すことが
出来る…!

姫ちゃん…！
ヤツキのあの腕なら…！
大抵の妖怪はビビるし
霊子エネルギーの吸収も出来る…！
なんたってアタシから吸い取ったんだからね！
力が抜けていく
霊子合体…!!
あの腕で…!!

……
大体
何体くらいだ
…？
うん？


そうだね…
まずは彼女が
物に触れられる
レベル以上には
集めて欲しい
あくまで
目安だけど…
そこの
猫又ちゃん
クラスで
3～5体分
くらい
ロリBBAで
12～15体分
くらいかな？
誰が
ロリBBA
じゃーっ!!
びよんっ

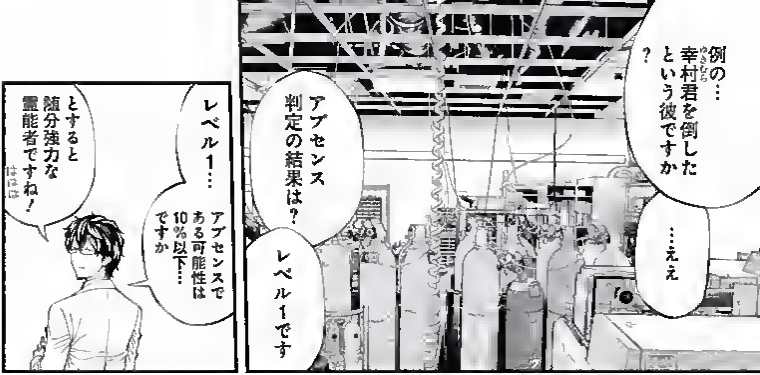
キミなら
100体くらい
だね！
なんでですかー!?
あたしそんなに
弱くないですー!!

あたしクラスなら
2体分とかで
十分です！
2体じゃ
ハナクソ
くらいしか
集まんないよ
誰がハナクソ
ですかー!!
光が見えた…

ほんの小さな…
かすかな光だけど
…
それは確かな
希望の光…！
もう少しだけ
待ってろ
虹緒…！

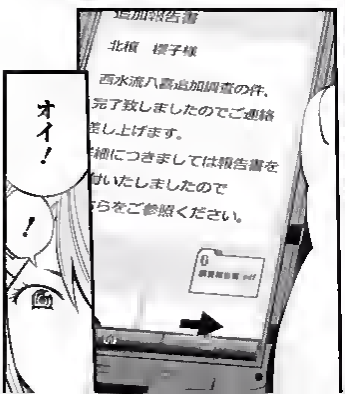
10体20体なんかラクショーだ！
必ず…！オマエを…！
その光…
元の体に戻してやる…!!
絶対捌み取ってやる…!!

絶対…!!
霊力と妖力の違い…ですか…？
はい…
同じですよ！呼び名以外に違いはありません
人間…俗に言う霊能者が持つ霊子エネルギーが霊力…！
妖怪が持つ霊子エネルギーが妖力です！
ですから探知機（ディテクター）で妖怪か霊能者かの判断はつきません

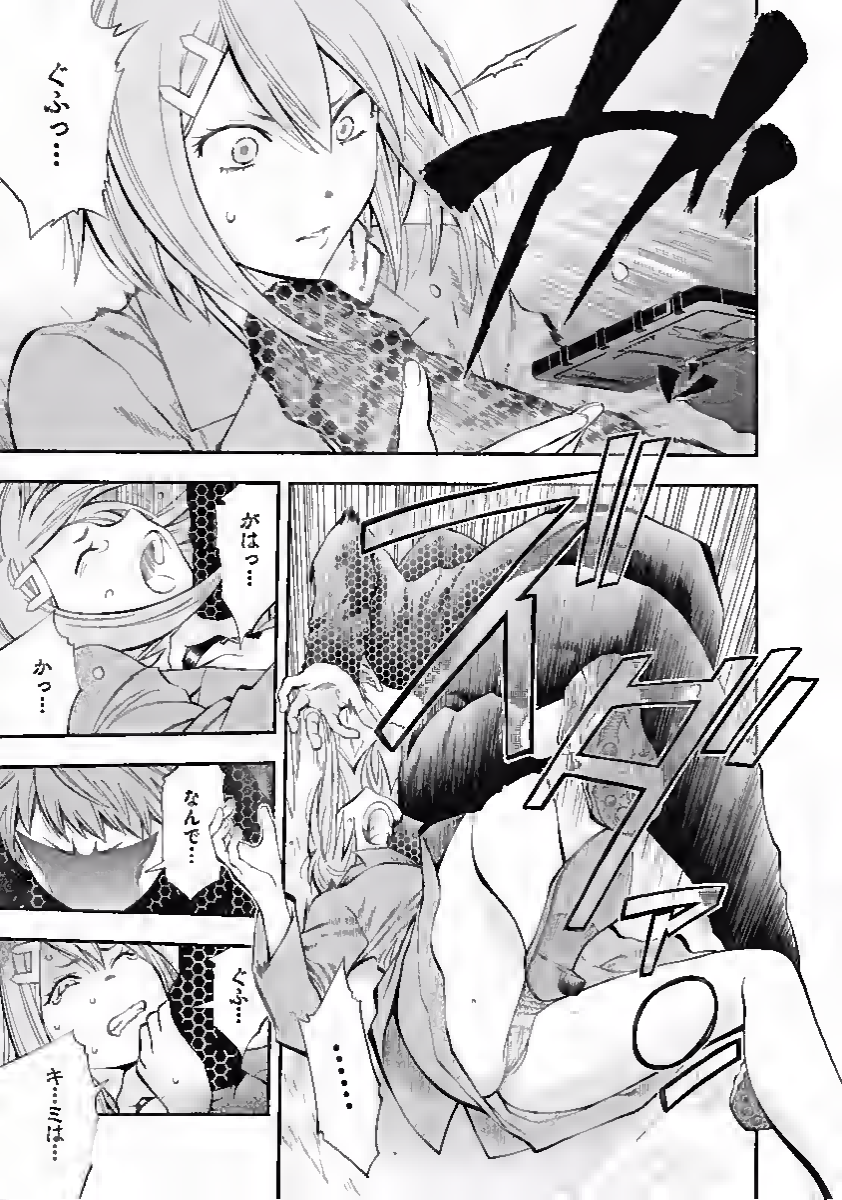

例の…幸村君を倒したという彼ですか？
……ええ
アビセンス判定の結果は？
レベル1です
レベル1…アビセンスである可能性は10%以下…ですか
とすると随分強力な霊能者ですね！
ははは

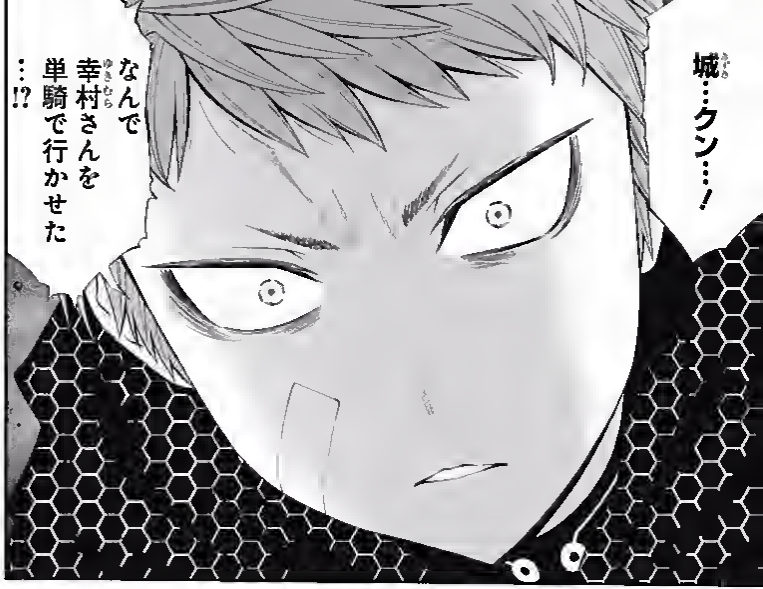
霊能者…!?
ありえない…!!
ははは じゃないわよ！相変わらず食えない男ね！
どんな高尚な霊能者だってせいぜいDクラスかいってCクラス…

ポーン
！

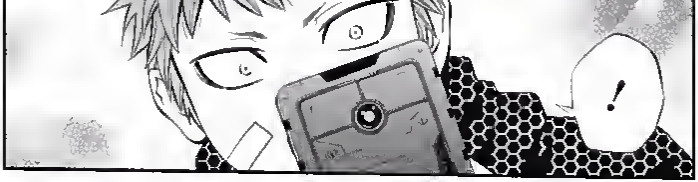

追加報告書
北槇 樓子様
西水流八雲追加調査の件、
完了致しましたのでご連絡
差し上げます。
詳細につきましては報告書を
添付いたしましたので
そちらをご参照ください。
オイ！
！

それをあの子は!…
Aクラス…いやSクラス並です!!
ただの人間であるハズがない…!!

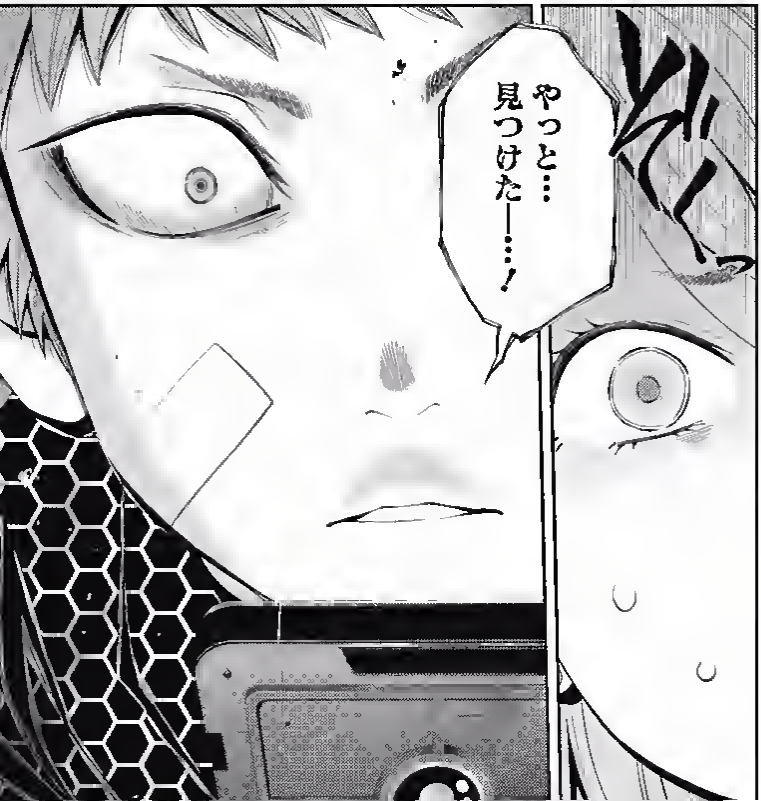

ぐぅぅ…
ドガッ
……
ぐふ…
なんで…
がはっ…
かっ…
キ…ミは…


城…クン…！
なんで幸村さんを単騎で行かせた…!?

単騎じゃな…私が…
アンタごときが幸村さんのバディ務まるかよ!!
くっ忘れてた この子幸村クンの…
こ…こんな…ことしてただで済むと…
！
コイツらか…！
ちょっ…勝手に…
あっ…
ザコばっかじゃねーかよ!?
なんでこんなヤツらに幸村さんが…

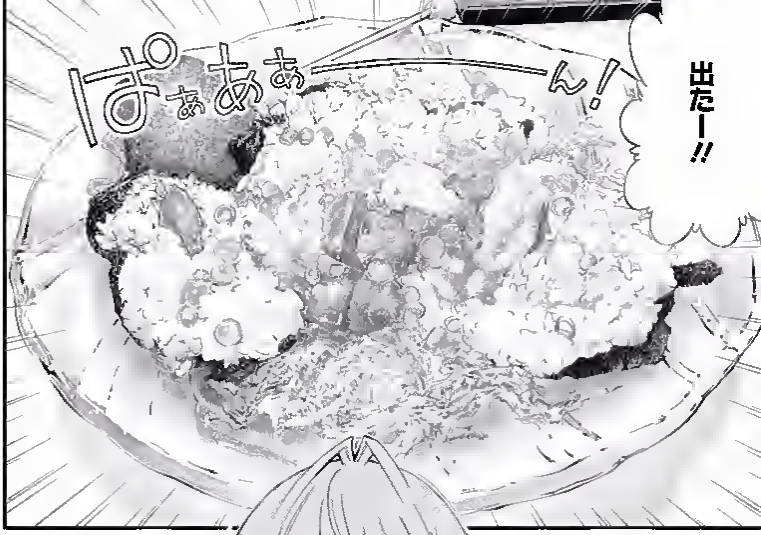

！

……
コイツら…
オレが
貰うよ…？
ちょ…
！

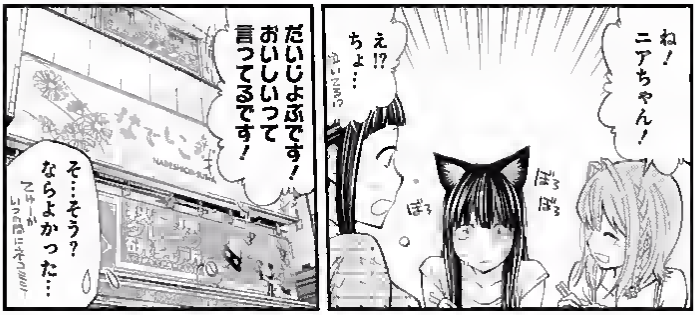

やっと…
見つけた――…！

真壁いちる…!!
NAME
真壁 いちる
CLASS
D
TYPE
塗壁(暫定)
クソムシヤロー
い…ちゃーーん
よるにはうっておいしい!
ガリッ

どーん
……
キャーッ
爆弾みたいでカワイイですぅ♡
爆弾…
わたしは旨い魚が食えると聞いて来たんだが…
ふっふっふー♪
まぁそう言わずにその爆弾崩してみて！
爆弾だけに爆発したりするかも！
ピピピッ
ピーヤーッ
あはは♪うそうそ！
ぼっ


出たー!!
ぽぉぉぉーん!

んー!
おーいしー!!
お魚もぷりぷり
新鮮だし
ボリューム満点
ですー!!
その名の通り
美味しさが
お口の中で
爆発するですよー!!


ね!
ニアちゃん!
ぼろろ
ぼろ
え!?
ちょ…
だいじょぶです!
おいしいって
言ってるです!
そ…そう?
ならよかった…

モニスガ妖怪図鑑！

八重が出会った妖怪たちを紹介します!!

その二十二 まくらがえし 枕返し

反枕とも書く日本各地で伝えられる妖怪。夜中に枕元へやって来て枕をひっくり返す、または頭と足の向きを変えてしまう悪戯妖怪。夢を見ている間は魂が肉体から抜け出している状態で、その間に枕を返されると魂が肉体に戻れなくなるという俗信がある。

また死者を安置する際に北枕にすることも枕返しというのは、人間の生と死の世界に枕が関わりがあるという考えに由来するものである。

子供、或いは坊主のような姿をしたとされるが鳥山石燕の『画図百鬼夜行』では小さい仁王のような姿で描かれ人間の命を奪う恐ろしい妖怪と伝承されているものもある。

―第56怪登場―

SEGA
メロンブックス
秋葉原ダイビル
ヨドバシカメラ有隣堂
JR秋葉原駅
オノデン
Laox
GAMERS
ラジオ会館
K-BookA
万世橋
万世橋警察署
中央通り
内の万世
中央大線
ツキ

※本書にして見てね♪
※コミックス発売当時の情報です。
妖怪少女
モンスガ
アキバMAP
北
西
東
南
外神田五丁目
清水坂下
最初橋通り
神田明神
サンコー
レアモノショップ
ぴなふぉあ
3号店
アニメイト
とらのあな
秋葉原
1号店A
Sofmap
なでしこ寿司
COMIC
ZIN

logo design/BALCOLONY
cover design/Miyuki Takaoka
Akie Demachi
(POCKET)

YJC
DIGITAL
SHUEISHA YOUNG JUMP COMICS

妖怪少女―モンスガ―

6巻

ふなつかずき

© ふなつかずき 2015, 2015

初版発行　　2015年
デジタル版発行　2015年

発行所　集英社
http://www.shueisha co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。